

その他事業一覧

部名称	課名称	事業名称	令和5年度 要求額 (千円)	令和5年度 最終査定額 (千円)	頁
観光部	観光企画課	インバウンド推進事業	1,500	1,500	1
観光部	観光企画課	ガス気球運行事業	52,062	52,062	3
観光部	観光推進課	さかい利品の杜管理運営事業	217,466	217,466	5
スポーツ部	スポーツ施設課	スポーツ施設等管理事業	887,484	887,484	7
国際部	国際課	外事事業	16,966	16,966	9
国際部	国際課	外国青年(国際交流員)招致事業	13,393	13,067	11
国際部	国際課	姉妹友好都市交流事業	4,055	4,055	13
国際部	国際課	多文化交流推進事業	18,722	18,722	15
国際部	アセアン交流推進室	アジア諸国との交流事業	9,143	9,143	17
文化部	文化課	文化芸術推進事業	49,953	49,953	19
文化部	文化課	国内都市交流事業	327	327	21
文化部	文化課	堺市文化振興財団事業補助	127,230	127,230	23
文化部	文化課	与謝野晶子顕彰事業の推進	1,478	1,478	25
文化部	文化課	文化施設管理運営	1,345,894	1,345,894	27
文化部	文化課	アーツカウンシル運営	26,571	26,571	29
文化部	文化課	堺茶の湯まちづくり事業	410	410	31
文化部	文化財課	文化財保護事業	9,167	9,167	33
文化部	世界遺産課	世界遺産保存活用事業	54,450	54,450	35
文化部	世界遺産課	来訪者周遊促進事業	14,032	14,032	37
文化部	世界遺産課	百舌鳥古墳群等管理事業	31,303	31,303	39
文化部	世界遺産課	百舌鳥古墳群ビジターセンター管理運営等事業	12,859	12,859	41
博物館	学芸課	普及広報事業	4,592	4,592	43
博物館	学芸課	博物館管理事業	252,811	250,558	45

その他事業一覧

部名称	課名称	事業名称	令和5年度 要求額 (千円)	令和5年度 最終査定額 (千円)	頁
博物館	学芸課	展示事業	22,235	20,434	47
博物館	学芸課	国際機関との連携事業	2,070	2,070	49

令和5年度 事務事業予算要求シート (1)

一般会計		要求区分		その他	
		事務事業分類		A 一般事務事業	
事務事業名		インバウンド推進事業		事業番号	
担当部署名		文化観光 局		観光 部	
				観光企画 課	

I. 基本情報

事業の位置付け

1	堺市基本計画 2025	施策との関連	有・無	戦略	1.堺の特色ある歴史文化 ～Legacy～	施策	(3) 類稀な堺の歴史文化資源を活かした戦略的な観光誘客の推進
		寄与するKPI	有	取組の方向性	①堺の歴史・文化資源を活用した滞在、消費拡大促進		
	堺市SDGs 未来都市計画	施策との関連	有・無	指標名	延べ宿泊者数		
		寄与するKPI	有	現状値	1,031,854人(2018年度)	目標値	1,400,000人(2025年度)
		有・無	ゴール	ゴール(8)働きがいも経済成長も	ターゲット	8.9	
		有	取組	観光消費の促進をめざす戦略的な観光施策の推進			
		有・無	指標名	—			
		無	現状値	—	目標値	—	

2	関連計画					
3	事業開始年度	平成 18 年度	点検年度	令和 7 年度		
4	実施根拠 (根拠法令、条例等)					

事業の概要

5	事業の実施主体 (実施主体となる団体等)	本庁、広域連携団体 (阪神堺三都市外客誘致実行委員会など)
6	事業の対象 (対象とする人や物、対象数)	外国人観光客
7	事業の目的 (事業実施によりめざす状態)	外国人観光客を市内へ誘客し、周遊・宿泊してもらうことで、市内の賑わいの創出及び消費拡大を図る。
8	事業内容 (目的を達成するための手段) ※スケジュール、実施方法・手段、事業規模・回数など ※国・府の基準より上回って実施した内容を具体的に記載	関西の府県・政令市をはじめ、大阪観光局やKIX泉州ツーリズムビューロー、関西広域連合、関西観光本部等と連携した誘客プロモーションによる海外への情報発信
9	主な支出先 (委託・補助金・負担金等)	阪神堺三都市外客誘致実行委員会
10	公民連携・協働事業	

II. 事業の目標

事業の成果や活動実績の測定

成果指標(目的の達成状況を測定)	単位		実績		実績見込み		目標	
			令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和7年度		
11 市内外国人延べ宿泊者数	人	目標値	80,000	100,000	200,000	560,000		
		実績値	集計中	—	—	—		
		達成率	—	—	—	—		
当該指標を選定した理由		市内外国人延べ宿泊者数を通じて外国人旅行者数を推測することは当該事業の成果を測る指標として相応しいため。						
目標値の設定根拠・算出方法		観光庁が公表する「宿泊旅行統計調査」の元データを二次利用し、大阪府が推計した暦年の数値 (大阪府観光統計調査)						
12 活動指標(成果を上げるための手段) 関西の政令市と連携した誘客プロモーションの実施回数	回		実績		実績見込み		目標	
			令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和7年度		
			目標値	5	5	5		
			実績値	5	—	—		
達成率	100%	—	—					
当該指標を選定した理由		他団体との連携による幅広いネットワーク活用やノウハウ共有を通じて、より効果的・効率的な情報発信が可能となり、外国人来訪者の増加に寄与すると考えられるため。						
目標値の設定根拠・算出方法		阪神堺三都市外客誘致実行委員会と連携したプロモーション・情報発信の取組から算出						

令和5年度 事務事業予算要求シート (2)

事務事業名	インバウンド推進事業	事業番号	008-005
-------	------------	------	---------

Ⅲ. 令和5年度予算要求額

事業コスト		(単位：千円)							
13	財 源 内 訳	項目	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度		
			決算	決算	決算	予算	予算要求		
		事業費 (a)	6,464	111	1,500	11,500	1,500		
		国支出金	0	0	0	0	0		
		府支出金	0	0	0	0	0		
		市債	0	0	0	0	0		
		その他 (基金)	0	0	0	10,000	0		
		受益者負担金(使用料、手数料等)	0	0	0	0	0		
		一般財源	6,464	111	1,500	1,500	1,500		
事業費の内訳		(単位：千円)							
14	事 業 費 内 訳	主な項目	年度	事業費	うち 一般財源	主な項目	年度	事業費	うち 一般財源
		阪神堺三都市外客誘致実行委員会負担金	R4	予算	1,500	1,500	R4	予算	
			R5	予算	1,500	1,500	R5	予算	
		ASPAC開催補助金	R4	予算	10,000	0	R4	予算	
			R5	予算	0	0	R5	予算	
			R4	予算			R4	予算	
			R5	予算			R5	予算	
			R4	予算			R4	予算	
			R5	予算			R5	予算	
			R4	予算			R4	予算	
			R5	予算			R5	予算	
債務負担行為		(単位：千円)							
15	期間	R ~ R			要求額				

Ⅳ. スケジュール

経過及び今後の展開	
16	<p>R4まで</p> <ul style="list-style-type: none"> ・近年のコロナ禍により激減したインバウンド需要の回復に向けた誘客プロモーション等の実施 ・令和4年5月に市内で開催されたASPAC (※) の大会開催に係る支援の実施 ※国際青年会議所が主催し、堺高石青年会議所が主管するアジア太平洋地域 (22の国、地域) の国際会議 <p>R5</p> <ul style="list-style-type: none"> ・インバウンド需要回復状況にあわせて、関西の府県・政令市をはじめ、大阪観光局やKIX泉州ツーリズムビューロー、関西広域連合、関西観光本部等と連携した誘客プロモーション等を実施 <p>R6以降</p> <ul style="list-style-type: none"> ・大阪・関西万博 (R7年開催予定) 等の好機により増加が見込まれる外国人観光客の本市への誘客に向けた広域連携プロモーションの推進

Ⅴ. 要求のポイント

17	<p>要求のポイント</p> <ul style="list-style-type: none"> ・インバウンド需要回復を見据え、関西の政令市等をはじめ、大阪観光局やKIX泉州ツーリズムビューロー等の広域連携による誘客プロモーション等の推進に必要な経費を要求。
----	--

令和5年度 事務事業予算要求シート (1)

一般会計		要求区分	その他
事務事業名	ガス気球運行事業	事務事業分類	A 一般事務事業
担当部署名	文化観光 局 観光部 部	事業番号	008-096
		観光企画	課

I. 基本情報

事業の位置付け

1	堺市基本計画 2025	施策との関連	有・無	戦略	1.堺の特色ある歴史文化 ～Legacy～	施策	(1)世界遺産「百舌鳥・古市古墳群」の継承と魅力の創出
		有	取組の方向性	②大仙公園を活かした魅力あるおもてなし環境の整備			
	寄与するKPI	有・無	指標名	大仙公園エリアへの来訪者数			
	有	現状値	29.4万人(2019年度)	目標値	60.0万人(2025年度)		
堺市SDGs 未来都市計画	施策との関連	有・無	ゴール	ゴール(8)働きがいも経済成長も	ターゲット	8.9	
	有	取組	茶の湯や地域の祭り、文化財などの歴史文化の保全・魅力発信				
	寄与するKPI	有・無	指標名	—			
	無	現状値	—	目標値	—		

2 関連計画	堺観光戦略、堺・世界遺産魅力創造ロードマップ		
3 事業開始年度	令和 3 年度	点検年度	令和 7 年度
4 実施根拠 (根拠法令、条例等)			

事業の概要

5 事業の実施主体 (実施主体となる団体等)	本庁、民間企業
6 事業の対象 (対象とする人や物、対象数)	国内外の観光客、堺市民
7 事業の目的 (事業実施によりめざす状態)	上空から百舌鳥古墳群や堺の街並みを眺望できるガス気球を整備し、運営することで、百舌鳥・古市古墳群の歴史的な価値や雄大さなどの魅力を伝達し、未来への世界遺産継承に向けた機運を醸成する。
8 事業内容 (目的を達成するための手段) ※スケジュール、実施方法・手段、事業規模・回数など ※国・府の基準より上回って実施した内容を具体的に記載	<ul style="list-style-type: none"> ・ガス気球運行による百舌鳥古墳群の「価値や魅力の理解への効果」「世界遺産への景観・環境面での影響」などを検証するための調査・分析を実施 ・古墳群を次世代に継承していくため、子どもたちに気球への搭乗体験の機会を提供
9 主な支出先 (委託・補助金・負担金等)	ガス気球運営事業者、ガス気球アンケート調査事業者
10 公民連携・協働事業	

II. 事業の目標

事業の成果や活動実績の測定

成果指標(目的の達成状況を測定)	単位	実績	実績見込み	目標	目標	点検年度
11 百舌鳥・古市古墳群の価値に対する理解度	%	目標値	75	78	81	90
		実績値	—	—	—	—
		達成率	—	—	—	—
当該指標を選定した理由		ガス気球の運行を通じて、古墳群の価値理解を深める取組を推進することにより、事業目的に寄与すると考えられるため。				
目標値の設定根拠・算出方法		ガス気球利用者アンケートにおいて、「古墳群への理解が深まった」と答えた割合				
12 ガス気球利用者数	人	実績	実績見込み	目標	—	
		令和3年度	令和4年度	令和5年度		
		目標値	21,000	80,000		
		実績値	—	—		
達成率		—	—	—		
当該指標を選定した理由		ガス気球利用者が増加することで、古墳群の価値理解を深めることに寄与すると考えられるため。				
目標値の設定根拠・算出方法		ガス気球運営事業者による見込み				

令和5年度 事務事業予算要求シート (2)

事務事業名	ガス気球運行事業	事業番号	008-096
-------	----------	------	---------

Ⅲ. 令和5年度予算要求額

事業コスト		(単位：千円)									
	項目	令和元年度		令和2年度		令和3年度		令和4年度		令和5年度	
		決算		決算		決算		予算		予算要求	
	事業費 (a)	0		0		27,092		54,788		52,062	
13	財 源 内 訳	国支出金				0		0			
		府支出金				12,225		0			
		市債				0		0			
		その他 (寄附金 等)				14,867		52,564		50,711	
		受益者負担金(使用料、手数料等)				0		0		0	
		一般財源				0		2,224		1,351	
事業費の内訳		(単位：千円)									
14	事 業 費 内 訳	主な項目		年度	事業費	うち 一般財源	主な項目		年度	事業費	うち 一般財源
		ガス気球アンケート調査経費	R4	予算	2,224	2,224		R4	予算		
			R5	予算	1,351	1,351		R5	予算		
		子ども気球体験経費	R4	予算	19,547	0		R4	予算		
			R5	予算	17,694	0		R5	予算		
		世界遺産保全活用推進基金積立金	R4	予算	33,017	0		R4	予算		
			R5	予算	33,017	0		R5	予算		
			R4	予算				R4	予算		
			R5	予算				R5	予算		
			R4	予算				R4	予算		
			R5	予算				R5	予算		
		債務負担行為		(単位：千円)							
15	期間	R ~ R				要求額					

Ⅳ. スケジュール

経過及び今後の展開	
R4まで	R2年度 ガス気球設置及び運行事業者決定 R3年度 設置場所の基盤等整備 (未定) ガス気球試行運行開始、子ども気球体験事業開始
16 R5	・ガス気球試行運行 ・ガス気球試行運行に関するアンケート調査実施 ・子ども気球体験事業実施
R6以降	・検証結果を踏まえた事業実施

Ⅴ. 要求のポイント

17 要求のポイント	<ul style="list-style-type: none"> ・ガス気球利用者の世界遺産の価値・魅力の理解度の変化や、周辺環境への影響度合などを検証するために必要な経費を要求。 ・百舌鳥・古市古墳群を適切に保全し、未来へ継承するうえで、子どもの気球体験の機会を提供するために必要な経費を要求。
------------	--

令和5年度 事務事業予算要求シート (1)

一般会計				要求区分	その他
				事務事業分類	E 指定管理者事業
事務事業名	さかい利晶の杜管理運営事業			事業番号	008-002
担当部署名	文化観光	局	観光	部	観光推進課

I. 基本情報

事業の位置付け

1	堺市基本計画 2025	施策との関連	有・無	戦略	1.堺の特色ある歴史文化 ～Legacy～	施策	(2) 環濠エリア・堺旧港の魅力の創出
		寄与するKPI	有	取組の方向性	①さかい利晶の杜や町家歴史館などを活用した来訪魅力の創出		
	堺市SDGs 未来都市計画	施策との関連	有・無	指標名	環濠エリアへの来訪者数		
		寄与するKPI	有	現状値	182.6万人(2019年度)	目標値	300.0万人(2025年度)
2	関連計画	施策との関連	有	ゴール	ゴール(8)働きがいも経済成長も	ターゲット	8.9
		寄与するKPI	有	取組	茶の湯や地域の祭り、文化財などの歴史文化の保全・魅力発信		
3	事業開始年度	施策との関連	有・無	指標名	—		
		寄与するKPI	無	現状値	—	目標値	—
4	実施根拠 (根拠法令、条例等)	堺市立歴史文化にぎわいプラザ条例					
5	事業実施主体 (実施主体となる団体等)	本庁					
6	事業の対象 (対象とする人や物、対象数)	本市への来訪者及び市民					
7	事業の目的 (事業実施によりめざす状態)	千利休、与謝野晶子をテーマとする文化施設、堺観光の窓口としての観光案内施設及び交通ターミナル機能などからなる文化観光拠点を形成する。これらの施設を中核として、市域内の集客資源等を結び堺観光ネットワークを構築し、市内周遊への誘導を図ることで、都市魅力の向上及びまちのにぎわいの創出を図る。					
8	事業内容 (目的を達成するための手段) ※スケジュール、実施方法・手段、事業規模・回数など ※国・府の基準より上回って実施した内容を具体的に記載	<ul style="list-style-type: none"> 堺の歴史文化や先人の紹介、観光情報を提供する観光案内展示室を運営する。 中世に国際交易都市として繁栄した堺のまちと千利休が大成した茶の湯文化を紹介し、気軽に茶の湯を体験できる「千利休茶の湯館」、「茶の湯体験施設」を運営する。 与謝野晶子の生涯や多彩な業績を顕彰する「与謝野晶子記念館」を運営する。 梅の花、スターバックスによる来訪者サービス施設と連携し、集客を図る。 					
9	主な支出先 (委託・補助金・負担金等)	指定管理者 SAKAI縁プロジェクト					
10	公民連携・協働事業	民間事業者による来訪者サービス施設と連携した集客					

事業の概要

II. 事業の目標

事業の成果や活動実績の測定

成果指標(目的の達成状況を測定)	単位		実績		実績見込み		目標	
			令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和7年度		
11 さかい利晶の杜(堺市立歴史文化にぎわいプラザ)年間有料来館者数	人	目標値	93,000	98,000	98,000	98,000		
		実績値	22,891	60,000				
		達成率	25%	61%				
当該指標を選定した理由		施設の利用実態の把握、収益性の検討に有用な指標であるため。						
目標値の設定根拠・算出方法		指定管理者業務仕様書、指定管理者年度事業計画書で定めている目標設定。						
活動指標(成果を上げるための手段)	単位		実績		実績見込み		目標	
			令和3年度	令和4年度	令和5年度			
12 広報媒体への掲載件数	件	目標値	210	220	220			
		実績値	152	188				
		達成率	72%	85%				
当該指標を選定した理由		施設及び実施事業の認知度向上の測定に適した指標であるため。						
目標値の設定根拠・算出方法		指定管理者業務仕様書、指定管理者年度事業計画書で定めている目標設定。						

令和5年度 事務事業予算要求シート (2)

事務事業名	さかい利晶の杜管理運営事業	事業番号	008-002
-------	---------------	------	---------

Ⅲ. 令和5年度予算要求額

事業コスト		(単位：千円)									
13	財 源 内 訳	項目	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度				
			決算	決算	決算	予算	予算要求				
		事業費 (a)	215,403	218,487	217,040	218,466	217,466				
		国支出金									
		府支出金									
		市債									
		その他 (土地・建物貸付収入等)				18,805	18,306				
		受益者負担金(使用料、手数料等)									
		一般財源	215,403	218,487	217,040	199,661	199,160				
事業費の内訳		(単位：千円)									
14	事 業 費 内 訳	主な項目	年度	事業費	うち 一般財源	主な項目	年度	事業費	うち 一般財源		
		歴史文化にぎわいプラザ指定管理料	R4	予算	216,000	198,695	普通旅費	R4	予算	6	6
			R5	予算	216,000	198,694		R5	予算	6	6
		歴史文化にぎわいプラザ指定管理料 (高齢者健康増進パッケージ)	R4	予算	1,500	0		R4	予算		
			R5	予算	1,000	0		R5	予算		
		千利休屋敷跡植栽等管理業務	R4	予算	900	900		R4	予算		
			R5	予算	400	400		R5	予算		
		千利休屋敷跡除草・清掃業務	R4	予算	50	50		R4	予算		
			R5	予算	50	50		R5	予算		
		消耗品費	R4	予算	10	10		R4	予算		
			R5	予算	10	10		R5	予算		
債務負担行為		(単位：千円)									
15	期間	R ~ R		要求額							

Ⅳ. スケジュール

経過及び今後の展開		
16	R4まで	令和2年度から第2期の運営開始。指定管理者による施設の管理運営を継続。
	R5	指定管理者による施設の管理運営を継続。
	R6以降	指定管理者による施設の管理運営を継続。令和7年度からの第3期の指定管理者を選定。

Ⅴ. 要求のポイント

17	要求のポイント	○指定管理者制度により「さかい利晶の杜」の管理運営を行うための指定管理料等を要求。
----	---------	---

令和5年度 事務事業予算要求シート (1)

一般会計			要求区分	その他
			事務事業分類	E 指定管理者事業
事務事業名	スポーツ施設等管理事業		事業番号	008-015
担当部署名	文化観光	局	スポーツ	部
			スポーツ施設	課

I. 基本情報

事業の位置付け

1	堺市基本計画 2025	施策との関連	有・無	戦略	2.人生100年時代の健康・福祉 ～Well-being～	施策	(1) 健康で長生きできる都市の実現	
		有	取組の方向性	③健康を支える地域社会の形成				
	寄与するKPI	有・無	指標名	スポーツ・運動習慣者割合 (1回30分以上の運動を週2回以上行う者)				
		有	現状値	23.7%(2017年度)	目標値	50.0%(2025年度)		
堺市SDGs 未来都市計画	施策との関連	有・無	ゴール	ゴール(3)すべての人に健康と福祉を	ターゲット	3.4		
	有	取組	スポーツ・運動習慣定着による健康増進					
	寄与するKPI	有・無	指標名	健康寿命				
	有	現状値	男性：71.46年、女性：73.60年(2016年度)	目標値	男性：73.20年、女性：76.20年(2023年)			
2	関連計画	堺市スポーツ推進プラン						
3	事業開始年度	平成 18 年度		終了(予定)年度	令和 7 年度			
4	実施根拠 (根拠法令、条例等)	スポーツ基本法 地方自治法						

事業の概要

5	事業の実施主体 (実施主体となる団体等)	本庁
6	事業の対象 (対象とする人や物、対象数)	施設利用者
7	事業の目的 (事業実施によりめざす状態)	ライフスタイルに応じて、年齢や性別、国籍・障害の有無にかかわらず、すべての人が生涯にわたりスポーツを身近なものとして親しむことができ、豊かで健やかな生活を過ごせる地域社会の実現をめざし、安全で快適なスポーツ環境を提供する。
8	事業内容 (目的を達成するための手段) ※スケジュール、実施方法・手段、事業規模・回数など ※国・府の基準より上回って実施した内容を具体的に記載	<ul style="list-style-type: none"> 市の体育館、スポーツ施設等の管理運営について、指定管理者制度等を導入し、民間のノウハウ等を活用し利用に供する。 施設利用のない区分を有効活用し、子どもからお年寄りまで幅広い方を対象にスポーツ教室を実施する。 インターネット・街頭端末機等による抽選・利用申込手続並びに利用料金収納を行う情報システム (オーパスシステム) の円滑な運用を図り、利用者のさらなる利便性の向上に努める。
9	主な支出先 (委託・補助金・負担金等)	各施設指定管理者
10	公民連携・協働事業	

II. 事業の目標

事業の成果や活動実績の測定

成果指標(目的の達成状況を測定)	単位		実績		実績見込み		目標	
			令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和7年度		
施設利用者	人	目標値	1,928,000	2,025,000	2,430,000	3,400,000		
		実績値	2,075,158	2,075,158				
		達成率	108%	102%				
11	当該指標を選定した理由	新型コロナウイルス感染症の影響で落ち込んだ利用者数が令和4年度以降に回復していく想定で、J-GREEN堺や大浜体育館・大浜武道館、くら寿司スタジアム堺などの大規模スポーツ施設を有効活用した全国大会の誘致や、トップレベルのホームゲーム開催により、本市のスポーツの魅力を生み出し、スポーツへの関心や参加機運を醸成することで、市内スポーツ施設の利用者数の増加につなげることを目標としたため。						
11	目標値の設定根拠・算出方法	平成27年度～令和元年度の5年間の施設利用者数15,855,528人であったことから、令和3年度から7年度の5年間累計で100万人増加を目標としていたが、新型コロナウイルス感染症の影響を踏まえ、令和6年度には新型コロナウイルス感染拡大前の水準に戻ると想定した目標を新たに掲げることとし、令和7年度の目標を年間平均利用者数(約3,150千人)から約200千人増とした。 (単年度の目標値はそれぞれ4年度2,025千人、5年度2,430千人、6年度3,159千人、7年度3,400千人)。 対象施設：大浜体育館・大浜武道館等(大浜公園野球場、大浜公園テニスコート、大浜公園相撲場、三宝公園野球場、浅香山公園野球場、土居川公園テニスコート)、金岡公園体育館等(金岡公園野球場、金岡公園テニスコート、金岡公園陸上競技場)、初芝体育館等(初芝野球場、初芝テニスコート、白鷺公園野球場、白鷺公園運動広場)、家原大池体育館等(みなと堺グリーンひろば)、鴨谷体育館等(鴨谷野球場、荒山テニスコート)、美原体育館等(美原多治井運動広場、美原みの池運動広場、美原さつき野運動広場、美原B&G海洋センター)、原池公園体育館(原池公園スケートボードパーク、陶器スポーツ広場)、原池公園野球場、美原総合スポーツセンター、J-GREEN堺						
12	活動指標(成果を上げるための手段)	人	目標値	1,800	2,000	2,000		
			実績値	1,583	1,583			
			達成率	88%	79%			
12	当該指標を選定した理由	オーパスシステムに登録することで、施設利用予約の利便性が向上し、施設の継続利用につなげることができるとため。						
12	目標値の設定根拠・算出方法	登録者数と施設利用者数は概ね比例するため。						

令和5年度 事務事業予算要求シート (2)

事務事業名	スポーツ施設等管理事業	事業番号	008-015
-------	-------------	------	---------

Ⅲ. 令和5年度予算要求額

事業コスト		(単位：千円)					
項目	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度		
	決算	決算	決算	予算	予算要求		
事業費 (a)	793,469	928,841	996,393	879,777	887,484		
13 財源内訳							
国支出金			217,741				
府支出金							
市債							
その他 (基金繰入金、施設の光熱水費徴収金、指定管理者納付金及びスポーツ施設情報システム施設利用料収入等)	215,444	201,175	194,432	276,409	276,429		
受益者負担金(使用料、手数料等)							
一般財源	578,025	727,666	584,220	603,368	611,055		
事業費の内訳		(単位：千円)					
主な項目	年度	事業費		主な項目	年度	事業費	
		うち一般財源	うち一般財源			うち一般財源	うち一般財源
14 事業費内訳	R4 予算	776,944	511,494	体育館等の管理運営	R4 予算	11,363	5,363
					R5 予算		
	R4 予算	39,280	39,280	体育館等の管理運営 (修繕費)	R4 予算	4,990	4,990
					R5 予算		
	R4 予算	29,577	29,577	グリーン広場除草業務、明ノ谷池管理業務、白鷺公園野球場警備業務	R4 予算	2,000	0
					R5 予算		
	R4 予算	7,920	7,920	スポーツ施設情報システム使用料	R4 予算	4,005	1,045
					R5 予算		
	R4 予算	3,699	3,699	業務端末機・街頭端末機借上料	R4 予算		
					R5 予算		
	債務負担行為		(単位：千円)				
	15	期間	R ~ R	要求額			

Ⅳ. スケジュール

経過及び今後の展開	
16 R4まで	<ul style="list-style-type: none"> 指定管理者制度等を導入したスポーツ施設の管理運営 堺市スポーツ施設情報システム (オーパスシステム) の運用
R5	<ul style="list-style-type: none"> 指定管理者制度等を導入したスポーツ施設の管理運営 堺市スポーツ施設情報システム (オーパスシステム) の運用 次期指定管理者公募
R6以降	<ul style="list-style-type: none"> 指定管理者制度等を導入したスポーツ施設の管理運営 堺市スポーツ施設情報システム (オーパスシステム) の運用 次期指定管理者公募

Ⅴ. 要求のポイント

17 要求のポイント	<ul style="list-style-type: none"> 物価高騰の影響等により、体育館等の管理運営業務を増額要求。
------------	---

令和5年度 事務事業予算要求シート (1)

一般会計		要求区分	その他
事務事業名	外事事業	事務事業分類	A 一般事務事業
担当部署名	文化観光 局 国際 部	事業番号	008-020
			国際 課

I. 基本情報

事業の位置付け

1	堺市基本計画 2025	施策との関連	有・無	戦略	1.堺の特色ある歴史文化 ～Legacy～	施策	(4) 文化芸術の振興・国際交流の強化	
		有	取組の方向性	③姉妹・友好都市やアセアン諸国などの国際交流の強化				
	寄与するKPI	有・無	指標名	—				
	無	現状値	—	目標値	—			
1	堺市SDGs 未来都市計画	施策との関連	有・無	ゴール	ゴール(1)パートナーシップで目標を達成しよう	ターゲット	17.17	
		有	取組	外国公館・国際機関などの連携強化、ネットワーク構築				
	寄与するKPI	有・無	指標名	—				
	無	現状値	—	目標値	—			
2	関連計画	堺市国際化方針						
3	事業開始年度	平成 3 年度			点検年度	令和 7 年度		
4	実施根拠 (根拠法令、条例等)							

事業の概要

5	事業の実施主体 (実施主体となる団体等)	本庁
6	事業の対象 (対象とする人や物、対象数)	海外姉妹・友好都市や歴史的・文化的につながりのある大使館・在関西総領事館・国際機関等、国際交流に興味のある市民・市内企業・大学等、本市国際化を推進する事業に関わる市職員
7	事業の目的 (事業実施によりめざす状態)	外国人賓客等の接遇や海外に向けた本市のPR、諸外国との経済・観光等さまざまな分野での交流、外国公館や国際機関等との連携強化やネットワークを活用した国際交流の促進等、本市の国際化を推進する。
8	事業内容 (目的を達成するための手段) ※スケジュール、実施方法・手段、事業規模・回数など ※国・府の基準より上回って実施した内容を具体的に記載	<ul style="list-style-type: none"> ・外国人賓客への接遇及び本市への理解促進 ・海外都市等との交流、都市間連携及び本市PR ・在京大使館・在関西総領事館等に対する本市の魅力発信や連携事業の実施、ネットワーク構築・強化等 ・一般財団法人自治体国際化協会堺市支部の運営 ・JICA等と連携した国際協力の推進
9	主な支出先 (委託・補助金・負担金等)	一般財団法人自治体国際化協会
10	公民連携・協働事業	

II. 事業の目標

事業の成果や活動実績の測定

成果指標(目的の達成状況を測定)	単位	実績	実績見込み	目標	目標	点検年度
11 外国公館等との連携事業数	件	目標値	2	4	5	5
		実績値	3	6		
		達成率	150%	150%		
当該指標を選定した理由		当該事業数が増加することで、外国公館等とのネットワークが構築され、国際交流の促進につながるため。				
目標値の設定根拠・算出方法		外国公館等と共催等で実施した連携事業数について計上。過年度の実績から目標を設定。				
活動指標(成果を上げるための手段)	単位	実績	実績見込み	目標	目標	点検年度
12 外国公館ほか諸外国等に対する本市PR事業の実施	件	目標値	6	8	8	
		実績値	8	7		
		達成率	133%	88%		
当該指標を選定した理由		当該事業の実施数が増加することで、国内外への本市PR及び都市魅力向上等につながるため。				
目標値の設定根拠・算出方法		外国公館等に対して実施した市内視察やPRイベント等を計上。過年度の実績から目標を設定。				

令和5年度 事務事業予算要求シート (2)

事務事業名	外事事業	事業番号	008-020
-------	------	------	---------

Ⅲ. 令和5年度予算要求額

事業コスト		(単位：千円)									
13	財源内訳	項目	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度				
			決算	決算	決算	予算	予算要求				
		事業費 (a)	13,220	12,196	12,573	13,179	16,966				
		国支出金									
		府支出金									
		市債									
		その他 (基金利子収入、指定寄付金、宝くじ収益金)	70	62	12,445	11,192	16,547				
		受益者負担金(使用料、手数料等)									
		一般財源	13,150	12,134	128	1,987	419				
事業費の内訳		(単位：千円)									
14	事業費内訳	主な項目	年度	事業費	うち一般財源	主な項目	年度	事業費	うち一般財源		
		(一財)自治体国際化協会分担金	R4	予算	11,000	0	費用弁償 (その他) 【翻訳、翻訳監修、通訳】	R4	予算	8	8
			R5	予算	11,000	0		R5	予算	41	41
		自動車借上料 【外国公館等連携事業等】	R4	予算	268	268	印刷製本費 【堺っ子書道展等】	R4	予算	114	89
			R5	予算	106	106		R5	予算	39	39
		普通旅費 【在京大使館とのネットワーク構築等】	R4	予算	63	63	その他報償費 【堺っ子書道展等】	R4	予算	204	204
			R5	予算	96	96		R5	予算	12	12
		有料道路通行料 【外国人賓客への接遇・本市PR等】	R4	予算	21	21	会場等借上料 【外国公館等連携事業】	R4	予算	461	400
			R5	予算	5	5		R5	予算	195	0
		その他使用料及び賃借料 【外国公館等連携事業等】	R4	予算	119	74	その他 (消耗品費、積立金等)	R4	予算	921	860
R5	予算		100	10	R5	予算		5,372	110		
債務負担行為		(単位：千円)									
15		期間	R ~ R			要求額					

Ⅳ. スケジュール

経過及び今後の展開		
16	R4まで	随時 外国人賓客の接遇・外国公館等対応、在関西総領事館等との連携事業、JICA事業等への支援 外国公館等堺まつり招待事業 (R2年度終了)、在堺チェコ共和国名誉領事館の開設 (令和元年度) 及びチェコフェスティバルin関西への協力
	R5	随時 外国人賓客の接遇・外国公館等対応、在関西総領事館等との連携事業、JICA事業等への支援を実施
	R6以降	事業の継続的实施

Ⅴ. 要求のポイント

17	要求のポイント	令和4年度に引き続き、令和5年度はヨーロッパ諸国の一つであるイタリアとの交流事業として、「フェニーチェ堺」でコンサートを実施 (予定)。 市民がヨーロッパ文化に触れる機会を創出し、あわせて、公館にも本市が有する芸術文化ホール「フェニーチェ堺」を知っていただき、芸術文化を中心とした今後のイタリアとの交流の機運醸成にもつなげるための経費を計上している。
----	---------	--

令和5年度 事務事業予算要求シート (1)

一般会計		要求区分	その他
事務事業名	外国青年（国際交流員）招致事業	事務事業分類	A 一般事務事業
担当部署名	文化観光 局 国際 部	事業番号	008-021
			国際 課

I. 基本情報

事業の位置付け								
1	堺市基本計画 2025	施策との関連	有・無	戦略	1.堺の特色ある歴史文化 ～Legacy～	施策	(4) 文化芸術の振興・国際交流の強化	
		有	取組の方向性	③姉妹・友好都市やアセアン諸国などの国際交流の強化				
	堺市SDGs 未来都市計画	寄与するKPI	有・無	指標名	—			
		無	現状値	—		目標値	—	
		施策との関連	有・無	ゴール	ゴール(1)パートナーシップで目標を達成しよう	ターゲット	17.14 ,17.16	
		有	取組	パートナーシップ強化に向けた姉妹友好都市、アセアン地域などの連携促進				
		寄与するKPI	有・無	指標名	—			
		無	現状値	—		目標値	—	
2	関連計画	堺市国際化方針						
3	事業開始年度	平成 3 年度			点検年度	令和 7 年度		
4	実施根拠 (根拠法令、条例等)							
事業の概要								
5	事業の実施主体 (実施主体となる団体等)	本庁						
6	事業の対象 (対象とする人や物、対象数)	在住外国人を含む市民、本市職員、外国人賓客等						
7	事業の目的 (事業実施によりめざす状態)	地域レベルでの国際交流の推進、翻訳・通訳を通じた地域の外国人市民の生活環境整備、海外姉妹・友好都市との交流の促進、及び市内の人材育成を推進することを目的とする。						
8	事業内容 (目的を達成するための手段) ※スケジュール、実施方法・手段、事業規模・回数など ※国・府の基準より上回って実施した内容を具体的に記載	<p>総務省・外務省・文部科学省の三省連携により実施されるJETプログラムに基づき、一般財団法人自治体国際化協会（CLAIR）を通して、国際交流員（CIR）を招致（英語圏1名、中国圏1名）し、次の業務に従事している。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・国際交流関係事務（通訳・翻訳・監修、外国人賓客の接遇等） ・外国人市民への情報発信における翻訳・監修 ・本市職員に対する語学指導への協力 ・地域民間国際交流団体の事業活動に対する助言 ・地域住民の異文化理解のための交流活動及び在住外国人生活支援 						
9	主な支出先 (委託・補助金・負担金等)	一般財団法人自治体国際化協会						
10	公民連携・協働事業							

II. 事業の目標

事業の成果や活動実績の測定							
11	成果指標(目的の達成状況を測定)	単位		実績 令和3年度	実績見込み 令和4年度	目標 令和5年度	目標 点検年度 令和7年度
	行政資料等の翻訳、翻訳監修依頼件数	件	目標値	100	100	100	120
			実績値	82	105		
			達成率	82%	105%		
	当該指標を選定した理由	行政資料の多言語化は不可欠であり、翻訳、翻訳監修依頼件数は本市の国際化への対応状況を図る指標として適当であるため。					
	目標値の設定根拠・算出方法	庁内・外からの翻訳及び翻訳監修の依頼件数を計上。過去の実績から目標値を設定。					
12	活動指標(成果を上げるための手段)	単位		実績 令和3年度	実績見込み 令和4年度	目標 令和5年度	
	講座開催、通訳協力等派遣の依頼件数	件	目標値	5	8	10	
			実績値	5	8		
			達成率	100%	100%		
	当該指標を選定した理由	国際交流員が庁内外への派遣を通じて活躍することで、翻訳等の依頼が増えることにつながるため。					
	目標値の設定根拠・算出方法	出前講座や市民からの講座開催、庁内外の通訳協力依頼件数を計上。過去の実績から目標値を設定。					

令和5年度 事務事業予算要求シート (2)

事務事業名	外国青年（国際交流員）招致事業	事業番号	008-021
-------	-----------------	------	---------

Ⅲ. 令和5年度予算要求額

事業コスト		(単位：千円)							
13	財 源 内 訳	項 目	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度		
			決算	決算	決算	予算	予算要求		
		事業費 (a)	10,772	6,913	6,557	13,364	13,393		
		国支出金				653			
		府支出金							
		市債							
		その他（職員公舎貸付料）	1,442	807	756	1,512	1,332		
		受益者負担金(使用料、手数料等)							
		一般財源	9,330	6,106	5,801	11,199	12,061		
事業費の内訳		(単位：千円)							
14	事 業 費 内 訳	主な項目	年度	事業費	うち 一般財源	主な項目	年度	事業費	うち 一般財源
		国際交流員報酬	R4	予算 7,320	7,320	費用弁償（その他） 【赴任・帰国旅費等】	R4	予算 565	565
			R5	予算 7,210	7,210		R5	予算 902	902
		建物借上料 【公舎借上】	R4	予算 1,560	120	自治体国際化協会負担金	R4	予算 184	184
			R5	予算 1,375	139		R5	予算 184	184
		共益費 【公舎借上】	R4	予算 72	0	傷害保険料負担金	R4	予算 47	47
			R5	予算 96	0		R5	予算 46	46
		その他使用料及び賃借料 【公舎借上】	R4	予算 217	217	渡航費用負担金	R4	予算 480	480
			R5	予算 267	267		R5	予算 474	474
		外国青年（国際交流員）招致 事業正会員負担金	R4	予算 1,200	1,200	その他（旅費、印刷製本費等）	R4	予算 1,719	1,719
			R5	予算 1,200	1,200		R5	予算 1,639	1,639
債務負担行為		(単位：千円)							
15	期間	R ~ R			要求額				

Ⅳ. スケジュール

経過及び今後の展開		
16	R4まで	英語圏及び中国圏の国際交流員を2名招致
	R5	既存事業の継続実施
	R6以降	既存事業の継続実施

Ⅴ. 要求のポイント

17	要求のポイント	<p>JETプログラムを通じて招致した国際交流員を活用し、国際交流関係事務（通訳・翻訳・監修、外国人賓客の接遇等）や市民・学校向けの出前講座の継続実施をする。</p> <p>また、SNSを用いて行政情報のタイムリーな発信や、ネイティブ目線での堺市の魅力発信を行う。</p> <p>上記についての所要経費について要求するものである。</p>
----	---------	---

令和5年度 事務事業予算要求シート (1)

一般会計				要求区分	その他
				事務事業分類	A 一般事務事業
事務事業名	姉妹・友好都市交流事業			事業番号	008-022
担当部署名	文化観光	局	国際	部	国際課

I. 基本情報

事業の位置付け

1	堺市基本計画 2025	施策との関連	有・無	戦略	1.堺の特色ある歴史文化 ～Legacy～	施策	(4) 文化芸術の振興・国際交流の強化
		有	取組の方向性	③姉妹・友好都市やアセアン諸国などの国際交流の強化			
	寄与するKPI	有・無	指標名	—			
	無	現状値	—	目標値	—		
堺市SDGs 未来都市計画	施策との関連	有・無	ゴール	ゴール(1)パートナーシップで目標を達成しよう	ターゲット	17.14 ,17.16	
	有	取組	パートナーシップ強化に向けた姉妹友好都市、アセアン地域などの連携促進				
	寄与するKPI	有・無	指標名	—			
	無	現状値	—	目標値	—		
2	関連計画	堺市国際化方針					
3	事業開始年度	昭和 42 年度		点検年度	令和 7 年度		
4	実施根拠 (根拠法令、条例等)	海外姉妹・友好都市提携の締結 (アメリカ・パークレー市、中国・連雲港市、ニュージーランド・ウエルントン市)					

事業の概要

5	事業の実施主体 (実施主体となる団体等)	本庁、姉妹友好都市交流協会					
6	事業の対象 (対象とする人や物、対象数)	国際交流をしている堺市民、海外とのネットワーク構築や交流を希望する企業・団体等					
7	事業の目的 (事業実施によりめざす状態)	海外姉妹・友好都市と文化・教育・経済・環境等の幅広い分野での交流を促進し、友好親善にとどまらないWin-Winの関係を構築する。また、ICTを活用したオンライン交流等、人の往来にとどまらない多彩な交流の輪を拡げ、国際交流を担う市民の増加を図る。					
8	事業内容 (目的を達成するための手段) ※スケジュール、実施方法・手段、事業規模・回数など ※国・府の基準より上回って実施した内容を具体的に記載	<p>■市民主体の交流事業について</p> <p>各姉妹友好都市協会と連携し、市民の国際交流活動を支援し、オンライン交流等も取り入れた相互交流を展開</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ウエルントン市との青少年交流 (中高生を相互派遣し、教育交流を実施) ・ウエルントンマラソンへの選手派遣 (派遣選手は、堺市在住でKIX泉州国際マラソンの上位入賞者1名) ・姉妹・友好都市提携にかかる周年記念事業 (5年又は10年周期で実施) ・姉妹・友好都市から訪問する代表団や経済団の受入 ・姉妹・友好都市交流団体が実施する事業の支援 <p>■都市間交流について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・教育、産業、環境等のSDGs達成に向けた幅広い分野での交流を推進し、双方がメリットを共有できる取組を実施 ・行政間のネットワークを活用し、企業・団体等の海外とのネットワーク構築、交流を支援 					
9	主な支出先 (委託・補助金・負担金等)	堺・パークレー協会、堺日中友好協会、堺ウエルントン協会					
10	公民連携・協働事業	各姉妹友好都市交流協会が実施主体となり、交流事業を展開。堺市と関西大学との地域連携事業 (連雲港市)					

II. 事業の目標

事業の成果や活動実績の測定

成果指標(目的の達成状況を測定)	単位		実績		実績見込み		目標	
			令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和7年度		
11 姉妹・友好都市交流事業参加者数	人	目標値	850	850	850	850		
		実績値	160	345				
		達成率	19%	41%				
当該指標を選定した理由		当該事業参加者数が増加することで、市民の国際理解の促進に寄与するため。						
目標値の設定根拠・算出方法		周年記念事業を含んだ参加者数 (但し、Web配信の視聴回数は除く)。過去の実績から目標値を設定。						
活動指標(成果を上げるための手段)	単位		実績		実績見込み		目標	
			令和3年度	令和4年度	令和5年度			
12 姉妹・友好都市交流事業開催数	回	目標値	25	25	25			
		実績値	8	17				
		達成率	32%	68%				
当該指標を選定した理由		当該事業を実施することで、海外姉妹・友好都市との交流がより密接となり、本市取組の方向性 (国際交流の強化) の推進に寄与するため。						
目標値の設定根拠・算出方法		周年記念事業を含んだ交流事業回数。過去の実績から目標値を設定。						

令和5年度 事務事業予算要求シート (2)

事務事業名	姉妹・友好都市交流事業	事業番号	008-022
-------	-------------	------	---------

Ⅲ. 令和5年度予算要求額

事業コスト										(単位：千円)			
13	財 源 内 訳	項 目	令和元年度		令和2年度		令和3年度		令和4年度		令和5年度		
			決算		決算		決算		予算	予算要求			
事業費 (a)			3,887		1,368		1,379		4,544		4,055		
国支出金													
府支出金													
市債													
その他 (基金繰入金)											793		
受益者負担金(使用料、手数料等)													
一般財源			3,887		1,368		1,379		4,544		3,262		
事業費の内訳										(単位：千円)			
14	事 業 費 内 訳	主な項目	年度		事業費	うち 一般財源	主な項目	年度		事業費	うち 一般財源		
		堺・パークレー協会 補助金	R4	予算	504	504	堺ウエルトン青少年交流事業(受入) 自動車借上料 (枠)	R4	予算	198	198		
			R5	予算	504	504		R5	予算	150	150		
		堺日中友好協会 補助金	R4	予算	504	504	姉妹友好都市との交流事業 自動車借上料 (枠)	R4	予算	132	132		
			R5	予算	504	504		R5	予算	200	200		
		堺ウエルトン協会 補助金	R4	予算	504	504	連雲港40周年記念事業 自動車借上料 (枠)	R4	予算	0	0		
			R5	予算	504	504		R5	予算	390	0		
		堺ウエルトン青少年交流事業(受入) その他報償費 (枠)	R4	予算	441	441	倉敷市等連携事業 (ヨットラリー事業) 自動車借上料 (枠)	R4	予算	0	0		
			R5	予算	441	441		R5	予算	240	240		
		堺ウエルトン青少年交流事業(受入) 食糧費 (枠)	R4	予算	217	217	その他 (普通旅費 (枠) 等)	R4	予算	2,044	2,044		
			R5	予算	217	217		R5	予算	905	502		
		債務負担行為										(単位：千円)	
		15	期間	R ~ R				要求額					

Ⅳ. スケジュール

経過及び今後の展開	
R4まで	姉妹・友好都市の各協会と連携し、対面での事業実施や交流に加え、Zoomによるオンラインミーティング等ICTを活用した民間レベルの交流活動を側面支援 教育・産業・環境等、双方がメリットを享受できるよう姉妹・友好都市との交流を推進 (ニューージーランド・ウエルトン市で開催された「ジャパンフェスティバル」への参画 (堺市長・堺ウエルトン協会会長のオンライン等による参加)、堺市長と米国・パークレー市長とのWeb対談の実施)
R5	堺市・連雲港市友好都市提携40周年事業 (連雲港市からの訪問団の受入、市長Web対談等) 堺ウエルトン青少年交流事業 (受入) ※新型コロナウイルス感染症の影響により令和4年度より延期 倉敷市・クライストチャーチ市の姉妹都市提携50周年事業 (ヨットラリー事業) との連携 姉妹・友好都市との交流 (継続実施)
R6以降	事業の継続実施

Ⅴ. 要求のポイント

17	要求のポイント	令和5年度は、延期となっている「堺ウエルトン青少年交流事業」(令和5年度はウエルトン市からの中学生受入)の再開や倉敷市・クライストチャーチ市の姉妹都市提携50周年事業との連携事業、堺市・連雲港市友好都市提携40周年事業に係る経費を計上している。
----	---------	--

令和5年度 事務事業予算要求シート (1)

一般会計				要求区分	その他
				事務事業分類	A 一般事務事業
事務事業名	多文化交流推進事業			事業番号	008-025
担当部署名	文化観光	局	国際	部	国際課

I. 基本情報

事業の位置付け

1	堺市基本計画 2025	施策との関連	有・無	戦略	1.堺の特色ある歴史文化 ~Legacy~	施策	(4) 文化芸術の振興・国際交流の強化	
		有	取組の方向性	③姉妹・友好都市やアセアン諸国などの国際交流の強化				
	寄与するKPI	有・無	指標名	—				
		無	現状値	—	目標値	—		
堺市SDGs 未来都市計画	施策との関連	有・無	ゴール	ゴール(10)人や国の不平等をなくそう	ターゲット	10.2		
		有	取組	外国人との共生、多文化理解の促進				
	寄与するKPI	有・無	指標名	堺市は年齢や性別、国籍にかかわらず、能力を十分に発揮できる環境が整っているまちだと思ふ人の割合				
		有	現状値	31.2%(2019年度)	目標値	35.0%(2023年)		
2	関連計画	堺市国際化方針						
3	事業開始年度	平成 7 年度		点検年度	令和 7 年度			
4	実施根拠 (根拠法令、条例等)	日本語教育の推進に関する法律、地域における多文化共生推進プラン (総務省)、堺市立多文化交流プラザ・さかい条例						

事業の概要

5	事業の実施主体 (実施主体となる団体等)	本庁、民間国際交流団体					
6	事業の対象 (対象とする人や物、対象数)	外国人市民および国際交流・多文化共生を推進する市民および団体・機関等					
7	事業の目的 (事業実施によりめざす状態)	異なる文化的・歴史的背景を持つ人々が、様々な違いを認め合いながら、地域社会を支える担い手として活躍し、安全で安心して暮らすことができる多文化共生社会の実現をめざす。					
8	事業内容 (目的を達成するための手段) ※スケジュール、実施方法・手段、事業規模・回数など ※国・府の基準より上回って実施した内容を具体的に記載	<p>多文化共生社会の実現に向けて、多文化交流プラザ・さかいを拠点とした日本語学習支援や生活支援等、以下事業を実施</p> <ul style="list-style-type: none"> ■外国人生活支援の推進 (主なもの) ・国際ボランティア活動・交流の推進 (通訳、日本語指導、ホストファミリー) ・外国人相談業務 (生活相談窓口：11言語対応、電話相談：8言語対応)、行政書士相談 (毎月第3水曜日)、外国人のためのオンライン相談 (奇数月) ・入門レベルの日本語教室開催、働く人のための日本語教室開催及び民間団体運営の地域日本語教室への支援 ・多文化共生の実現に向けた研修会等の実施 (「やさしい日本語」の普及、外国にルーツを持つ子どもの支援セミナー) ・災害時外国人支援(近畿地域国際化協会との連携による防災研修の開催、ガイドブック発行等) ・堺市留学生交流事業実行委員会加盟大学の留学生への交流支援 ■多文化交流プラザ・さかい管理運営 					
9	主な支出先 (委託・補助金・負担金等)	補助金：市内の地域日本語教室、負担金：堺市留学生交流事業実行委員会					
10	公民連携・協働事業	地域日本語教室などボランティア等と協働で事業を実施					

II. 事業の目標

事業の成果や活動実績の測定

成果指標(目的の達成状況を測定)	単位		実績	実績見込み	目標	目標	点検年度
			令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和7年度	
11 外国人生活相談件数 (ボランティア通訳派遣依頼数含む)	件	目標値	600	600	600	600	
		実績値	517	450			
		達成率	86%	75%			
当該指標を選定した理由		外国人市民の相談に対応することが、日常生活支援の充実を図る指標となるため					
目標値の設定根拠・算出方法		過去相談件数の実績値					
活動指標(成果を上げるための手段)	単位		実績	実績見込み	目標		
12 日本語教室 (補助金対象) のボランティア指導者数	人	目標値	200	200	200		
		実績値	131	153			
		達成率	66%	77%			
当該指標を選定した理由		日本語教室の運営は日本語指導ボランティアが支えており、「生活者としての外国人」の日本語を学ぶ環境を図る指標であるため					
目標値の設定根拠・算出方法		概ね2人の学習者に対し1人の指導者が就くため、日本語教室に通う外国人学習者数の1/2で算出する					

令和5年度 事務事業予算要求シート (2)

事務事業名	多文化交流推進事業	事業番号	008-025
-------	-----------	------	---------

Ⅲ. 令和5年度予算要求額

事業コスト											(単位：千円)
13	財 源 内 訳	項 目	令和元年度		令和2年度		令和3年度		令和4年度		令和5年度
			決算		決算		決算		予算	予算要求	
事業費 (a)			26,377		23,833		21,730		16,354		18,722
国支出金			4,353		2,475		2,476		1,069		1,813
府支出金											
市債											
その他 (<small>国・県・市町村等からの補助金、クラウドファンディング等による民間人等からの寄附金</small>)									1,291		4,122
受益者負担金(使用料、手数料等)			56								
一般財源			21,968		21,358		19,254		13,994		12,787
事業費の内訳											(単位：千円)
14	事 業 費 内 訳	主な項目	年度	事業費	うち 一般財源	主な項目	年度	事業費	うち 一般財源		
		堺市立多文化交流プラザ・さかい 建物借上料 (枠)	R4	予算	5,463	5,463	働く人のための日本語教室事業	R4	予算	570	29
			R5	予算	5,463	5,277		R5	予算	300	0
		堺市立多文化交流プラザ・さかい 会議室等管理業務委託料	R4	予算	2,247	2,247	堺市立多文化交流プラザ・さかい 通信運搬費 (枠)	R4	予算	446	446
			R5	予算	2,366	2,366		R5	予算	446	446
		民間非営利団体による日本語教 室開催事業補助金	R4	予算	1,800	1,800	災害時外国人支援事業	R4	予算	256	151
			R5	予算	1,800	1,800		R5	予算	44	44
		堺市立多文化交流プラザ・さかい その他負担金共益費	R4	予算	1,041	1,041	ウクライナ避難民支援一時金	R4	予算	0	0
			R5	予算	1,080	1,080		R5	予算	3,000	0
		外国人相談事業 筆耕翻訳料 (枠)	R4	予算	847	424	その他 (消耗品費等)	R4	予算	3,684	2,393
			R5	予算	839	0		R5	予算	3,384	1,774
債務負担行為											(単位：千円)
15		期間	R ~ R				要求額				

Ⅳ. スケジュール

経過及び今後の展開				
16	R4まで	<ul style="list-style-type: none"> 日本語指導ボランティア向け研修会の実施 地域日本語教室への支援 働く人のための日本語教室の開催 	<ul style="list-style-type: none"> 入門レベルのための日本語教室の開催 「やさしい日本語」の普及促進 多文化交流プラザ・さかいの管理運営の継続実施 	<ul style="list-style-type: none"> ウクライナ避難民への支援業務
	R5	<ul style="list-style-type: none"> 日本語指導ボランティア向け研修会の実施 地域日本語教室への支援 働く人のための日本語教室の開催 	<ul style="list-style-type: none"> 入門レベルのための日本語教室の開催 「やさしい日本語」の普及促進 多文化交流プラザ・さかいの管理運営の継続実施 	<ul style="list-style-type: none"> ウクライナ避難民への支援業務
	R6以降	事業の継続		

Ⅴ. 要求のポイント

17	要求のポイント	既存事業の継続に加え、ウクライナ避難民人道支援寄附金を財源とし、ウクライナ避難民人道支援にかかる経費を要求する。
----	---------	--

令和5年度 事務事業予算要求シート (1)

一般会計		要求区分	その他
事務事業名	アジア諸国との交流事業	事務事業分類	A 一般事務事業
担当部署名	文化観光 局 国際 部	事業番号	008-026
		アセアン交流推進室	課

I. 基本情報

事業の位置付け

1	堺市基本計画 2025	施策との関連	有・無	戦略	1.堺の特色ある歴史文化 ~Legacy~	施策	(4) 文化芸術の振興・国際交流の強化	
		有	取組の方向性	③姉妹・友好都市やアセアン諸国などの国際交流の強化				
	堺市SDGs 未来都市計画	寄与するKPI	有・無	指標名	—			
		無	現状値	—	目標値	—		
	施策との関連	有・無	ゴール	ゴール(1)パートナーシップで目標を達成しよう	ターゲット	17.14 ,17.16		
		有	取組	パートナーシップ強化に向けた姉妹友好都市、アセアン地域などとの連携促進				
	寄与するKPI	有・無	指標名	—				
	無	現状値	—	目標値	—			
2	関連計画	堺市国際化方針						
3	事業開始年度	平成 20 年度	終了(予定)年度	令和 7 年度				
4	実施根拠 (根拠法令、条例等)							

事業の概要

5	事業の実施主体 (実施主体となる団体等)	堺市及び堺・アセアンウィーク実行委員会 (事務局：アセアン交流推進室)					
6	事業の対象 (対象とする人や物、対象数)	【堺側】アセアン各国と交流がある、または交流を望む企業・団体・学校等を含む堺市民。 【アセアン側】日本語、日本文化を学んでいるなど日本に強い関心を持つ市民。特に将来のナショナルリーダーとなりうる学生。					
7	事業の目的 (事業実施によりめざす状態)	①多文化共生のまちづくりの推進、②アセアン各国との交流を通して、国際感覚豊かな人材育成を図る、③アセアン各国との経済・文化・観光・教育・環境等各分野での相互交流を促進する、④堺市のPR・プロモーション及び海外人材とのネットワークを形成することにより、にぎわいあふれる国際都市をめざす。					
8	事業内容 (目的を達成するための手段) ※スケジュール、実施方法・手段、事業規模・回数など ※国・府の基準より上回って実施した内容を具体的に記載	<ul style="list-style-type: none"> ●堺市所管事業 ①ダナン市友好都市交流事業 (日本語学生、伝統文化、介護等各分野でのオンライン交流)、②外国公館 (在大阪ベトナム社会主義共和国総領事館) 連携事業 ●堺・アセアンウィーク実行委員会事業 ①アセアン各国とのオンライン交流 (小～大学各世代の年間を通じた交流)、②語学・料理・工芸等の各国文化講座の開催、③アセアン各国の映画上映会の開催、④アセアン諸国の風景、歴史的建造物や文化的催しなどを撮影した写真を公募 (コンテスト) し、表彰作品を展示する、⑤関西圏在住の留学生や社会人を講師として市内校に派遣する出前講座を実施。⑥産業・経済をテーマとしたオンラインセミナー ●共通事業 ①HP及びfacebook等のSNSを通じた情報発信・PR 					
9	主な支出先 (委託・補助金・負担金等)	堺・アセアンウィーク実行委員会					
10	公民連携・協働事業						

II. 事業の目標

事業の成果や活動実績の測定

成果指標(目的の達成状況を測定)	単位		実績	実績見込み	目標	目標 終了(予定)年度
			令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和7年度
11 アセアン諸国との交流事業参加者数	人	目標値	2,000	2,500	3,000	5,000
		実績値	2,042	2,500		
		達成率	102%	100%		
当該指標を選定した理由		海外姉妹友好都市やアセアン諸国等との幅広い分野での国際交流推進の指標となるため				
目標値の設定根拠・算出方法		ダナン市友好都市交流及び堺・アセアンウィーク事業における交流者数				
活動指標(成果を上げるための手段)	単位		実績	実績見込み	目標	
12 アセアン諸国との交流事業開催数	回	目標値	30	35	40	
		実績値	41	35		
		達成率	137%	100%		
当該指標を選定した理由		海外姉妹友好都市やアセアン諸国等との幅広い分野での国際交流推進の指標となるため				
目標値の設定根拠・算出方法		ダナン市友好都市交流及び堺・アセアンウィークにおける交流事業開催数				

令和5年度 事務事業予算要求シート (2)

事務事業名	アジア諸国との交流事業	事業番号	008-026
-------	-------------	------	---------

Ⅲ. 令和5年度予算要求額

事業コスト										(単位：千円)		
13	財 源 内 訳	項 目	令和元年度		令和2年度		令和3年度		令和4年度		令和5年度	
			決算		決算		決算		予算		予算要求	
事業費 (a)			28,875		13,297		13,651		6,318		9,143	
		国支出金			1,757							
		府支出金										
		市債										
		その他 ()										
		受益者負担金(使用料、手数料等)										
		一般財源	28,875		11,540		13,651		6,318		9,143	
事業費の内訳										(単位：千円)		
14	事 業 費 内 訳	主な項目	年度		事業費	うち 一般財源	主な項目	年度		事業費	うち 一般財源	
			R4	予算				R4	予算			
		堺・アセアンウィーク開催負担金		R5	予算	3,580	3,580	その他使用料及び賃借料 (枠)	R5	予算	277	277
				R5	予算	3,500	3,500		R5	予算	379	379
		自治体職員協力交流事業負担金		R4	予算	0	0	謝礼金 (枠)	R4	予算	446	446
				R5	予算	1,423	1,423		R5	予算	361	361
		建物借上料 (枠)		R4	予算	0	0	筆耕翻訳料 (枠)	R4	予算	55	55
				R5	予算	780	780		R5	予算	360	360
		会場等借上料 (枠)		R4	予算	748	748	手数料 (枠)	R4	予算	11	11
				R5	予算	700	700		R5	予算	230	230
通信運搬費 (枠)		R4	予算	587	587	その他	R4	予算	614	614		
		R5	予算	630	630		R5	予算	780	780		
債務負担行為										(単位：千円)		
15		期間	R ~ R				要求額					

Ⅳ. スケジュール

経過及び今後の展開	
16	R4まで 堺・アセアンウィークの実施 (平成21年度～)、ダナン市友好都市交流事業の実施 (平成30年度～)
	R5 堺・アセアンウィークの実施、ダナン市との継続的交流実施
	R6以降 交流対象及び交流分野を多世代かつ多分野に拡大

Ⅴ. 要求のポイント

17	要求のポイント ・国際往來の復活を見込み、ダナン市からの要望等を考慮したうえで職員協力交流事業にかかる予算要求を再開する。 ・ダナン市友好都市締結5周年、日本アセアン友好協力50周年を迎えることから、伝統音楽、民族舞踊等の文化紹介等を行う予算を要求する。 ・堺・アセアンウィーク開催負担金については、昨年度と同等額を要求することとし、堺・アセアンウィーク実行委員会の事務局として、実施内容及び手法の見直し等を検討し、事業の効果を高める。
----	---

令和5年度 事務事業予算要求シート (1)

一般会計				要求区分	その他
				事務事業分類	A 一般事務事業
事務事業名	文化芸術推進事業			事業番号	008-028
担当部署名	文化観光	局	文化	部	文化

I. 基本情報

事業の位置付け

1	堺市基本計画 2025	施策との関連	有・無	戦略	1.堺の特色ある歴史文化 ～Legacy～	施策	(4)文化芸術の振興・国際交流の強化
		有	取組の方向性	②「堺アーツカウンシル」などを活用した文化芸術の振興			
	寄与するKPI	有・無	指標名	—			
	無	現状値	—	目標値	—		
堺市SDGs 未来都市計画	施策との関連	有・無	ゴール	ゴール(8)働きがいも経済成長も	ターゲット	8.9	
	有	取組	茶の湯や地域の祭り、文化財などの歴史文化の保全・魅力発信				
	寄与するKPI	有・無	指標名	—			
	無	現状値	—	目標値	—		
2	関連計画	第2期堺文化芸術推進計画					
3	事業開始年度	令和 3 年度		終了(予定)年度	令和 7 年度		
4	実施根拠 (根拠法令、条例等)	文化芸術基本法、自由都市堺文化芸術まちづくり条例					

事業の概要

5	事業の実施主体 (実施主体となる団体等)	本庁					
6	事業の対象 (対象とする人や物、対象数)	堺市内外の将棋・美術・音楽の愛好者					
7	事業の目的 (事業実施によりめざす状態)	本市が所蔵する美術作品の展示会や公募美術展、阪田三吉名人を顕彰するための将棋大会、展望ロビー等でのミニコンサートなど、市民の文化芸術の鑑賞及び発表の機会を創出する。					
8	事業内容 (目的を達成するための手段)	<ul style="list-style-type: none"> ○堺市所蔵作品管理活用 堺市が所蔵する美術作品を適切に維持管理し、所蔵美術作品展を開催する。 ○堺市展 (年1回) 市内外から広く美術作品を公募し、審査後、入賞・入選作品の展示会を開催する。 ○音楽文化推進事業 市役所展望ロビーにて隔月でミニコンサート (VIEW21) を実施する。 ○阪田三吉名人杯将棋大会 阪田三吉名人の顕彰、地域文化や都市魅力向上のため将棋大会を実施する。 					
	※スケジュール、実施方法・手段、事業規模・回数など	※国・府の基準より上回って実施した内容を具体的に記載					
9	主な支出先 (委託・補助金・負担金等)	委託業務の受注者					
10	公民連携・協働事業						

II. 事業の目標

事業の成果や活動実績の測定

11	定性的な成果目標	堺市の文化的環境の向上					
	当該目標を設定した理由	市民の文化芸術の鑑賞・発表の機会を充実させることが、堺市の文化的環境の向上に繋がると考えるため					
	目標に対する実績	—					
	活動指標(成果を上げるための手段)	単位	実績 令和3年度	実績見込み 令和4年度	目標 令和5年度	—	
12	所蔵美術作品展、将棋大会、市展など実施事業の入場者	人	目標値	7,000	7,000	9,000	
		実績値	4,202	7,000	—		
		達成率	60%	100%	—		
当該指標を選定した理由		より多くの方に事業参加いただくことが、市民の文化芸術の鑑賞、発表する機会の充実に繋がると考えるため					
目標値の設定根拠・算出方法		実施事業 (将棋大会、堺市展等) の入場者。					

令和5年度 事務事業予算要求シート (2)

事務事業名	文化芸術推進事業	事業番号	008-028
-------	----------	------	---------

Ⅲ. 令和5年度予算要求額

事業コスト (単位：千円)

項目	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
	決算	決算	決算	予算	予算要求
事業費 (a)	28,906	22,437	18,394	45,840	49,953
13 財源内訳					
国支出金				20,000	25,000
府支出金					
市債					
その他 (助成金・協賛金)		500	253	1,633	1,626
受益者負担金(使用料、手数料等)		205	484	1,096	936
一般財源	28,906	21,732	17,657	23,111	22,391

事業費の内訳 (単位：千円)

主な項目	年度	事業費		主な項目	年度	事業費	
		事業費	うち一般財源			事業費	うち一般財源
会計年度任用職員	R4	予算	2,598	所蔵作品展開催周知・運営経費	R4	予算	4,333
	R5	予算	2,086		R5	予算	4,350
期末手当	R4	予算	482	阪田三吉名人杯将棋大会募集・運営経費	R4	予算	3,634
	R5	予算	369		R5	予算	3,314
謝礼金等	R4	予算	2,109	世界遺産魅力発信事業運営経費	R4	予算	20,000
	R5	予算	2,019		R5	予算	25,000
保管料 (美術作品等)	R4	予算	6,400	会場借り上げ料 (堺市展、将棋大会)	R4	予算	1,335
	R5	予算	6,400		R5	予算	1,000
堺市展開催募集・運営経費	R4	予算	2,610	その他	R4	予算	2,339
	R5	予算	2,386		R5	予算	3,029

債務負担行為 (単位：千円)

15	期間	R ~ R	要求額
----	----	-------	-----

Ⅳ. スケジュール

経過及び今後の展開

16	R4まで	各事業について、新型コロナウイルス感染症拡大防止策をとりながら実施しているが、一部中止した事業もあった。将棋大会については令和2、3年度と中止としたが、令和4年度は人数を制限しながらも、3年ぶりに開催することができた。
	R5	各事業について、新型コロナウイルス感染症拡大状況を見極めながら、各事業を実施していく。
	R6以降	各事業について、費用対効果を見極め、効果的効率的な運営を行っていく。

Ⅴ. 要求のポイント

17	要求のポイント	国や民間等の助成金の獲得や、参加費の適正負担を図ることで、事業費を一定保ちながら、一般財源の負担を減らすべく取り組む。
----	---------	---

令和5年度 事務事業予算要求シート (1)

一般会計				要求区分	その他
				事務事業分類	A 一般事務事業
事務事業名	国内都市交流事業			事業番号	008-031
担当部署名	文化観光	局	文化	部	文化 課

I. 基本情報

事業の位置付け

1	堺市基本計画 2025	施策との関連	有・無	戦略	1.堺の特色ある歴史文化 ～Legacy～	施策	(4) 文化芸術の振興・国際交流の強化
		寄与するKPI	有・無	取組の方向性	③姉妹・友好都市やアセアン諸国などの国際交流の強化		
	堺市SDGs 未来都市計画	施策との関連	有・無	指標名	—		
		寄与するKPI	有・無	現状値	—	目標値	—
2 関連計画							
3 事業開始年度		昭和 61 年度		終了(予定)年度		令和 7 年度	
4 実施根拠 (根拠法令、条例等)							
事業の概要							
5 事業の実施主体 (実施主体となる団体等)		本庁					
6 事業の対象 (対象とする人や物、対象数)		東吉野村、種子島(西之表市、中種子町、南種子町)、田辺市と相互交流。					
7 事業の目的 (事業実施によりめざす状態)		行政各分野における、本市と国内友好都市等との交流を深めることにより、お互いのまちの発展に資することを目的とする。					
8 事業内容 (目的を達成するための手段) ※スケジュール、実施方法・手段、事業規模・回数など ※国・府の基準より上回って実施した内容を具体的に記載		<ul style="list-style-type: none"> ・東吉野村小学生社会見学の受け入れ ・種子島鉄砲まつりへの参加 ・堺まつりへの招待 ・東大寺サミット(東大寺の建立に関わった市町村で構成されるサミット)への参画(2年に1度開催。令和5年度は開催なし。) 					
9 主な支出先(委託・補助金・負担金等)							
10 公民連携・協働事業							

II. 事業の目標

事業の成果や活動実績の測定

11	定性的な成果目標						
	国内友好都市の交流を深める						
	当該目標を設定した理由		国内友好都市の交流を深め、互いのまちを発展させるため。				
目標に対する実績							
12	活動指標(成果を上げるための手段)	単位	実績	実績見込み	目標		
	国内都市交流回数	回	令和3年度	令和4年度	令和5年度		
			目標値	5	5		5
			実績値	1	4		
当該指標を選定した理由		各友好都市との人的交流を継続・深化させることで、交流を深めることができるため。					
目標値の設定根拠・算出方法		新型コロナウイルス感染症の影響により、種子島鉄砲まつりが中止となり、開催可能な東吉野村の社会見学と堺まつりへの招待都市数を計上した。					

令和5年度 事務事業予算要求シート (2)

事務事業名	国内都市交流事業	事業番号	008-031
-------	----------	------	---------

Ⅲ. 令和5年度予算要求額

事業コスト										(単位：千円)			
13	財 源 内 訳	項 目	令和元年度		令和2年度		令和3年度		令和4年度		令和5年度		
			決算		決算		決算		予算	予算要求			
事業費 (a)			201		2		3		435		327		
国支出金													
府支出金													
市債													
その他 ()													
受益者負担金(使用料、手数料等)													
一般財源			201		2		3		435		327		
事業費の内訳										(単位：千円)			
14	事 業 費 内 訳	主な項目	年度		事業費	うち 一般財源	主な項目	年度		事業費	うち 一般財源		
			R4	予算				R4	予算				
		普通旅費		R4	予算	272	272			R4	予算		
				R5	予算	314	314			R5	予算		
		通信運搬費		R4	予算	4	4			R4	予算		
				R5	予算	4	4			R5	予算		
		有料道路通行料		R4	予算	9	9			R4	予算		
				R5	予算	9	9			R5	予算		
				R4	予算					R4	予算		
				R5	予算					R5	予算		
		R4	予算					R4	予算				
		R5	予算					R5	予算				
債務負担行為										(単位：千円)			
15	期間		R ~ R			要求額							

Ⅳ. スケジュール

経過及び今後の展開	
16	<p>R4まで 令和元年度までは国内都市交流事業を実施したが、令和2, 3年度は新型コロナウイルス感染症の影響により実施できる事業に限られた。令和4年度は3年ぶりに堺まつりが開催されるなど国内都市交流事業が戻りつつある。</p> <p>R5 新型コロナウイルス感染拡大防止策を行い、限定して国内都市交流事業を実施予定</p> <p>R6以降 事業の継続実施</p>

Ⅴ. 要求のポイント

17	<p>要求のポイント</p> <p>東大寺サミットは2年に1回開催されているが令和5年度は開催年ではないため、開催負担金分を削減した。東大寺サミットの開催はないが、東大寺サミットの担当者会議があり、その旅費を計上したため、普通旅費が増額した。</p>
----	---

令和5年度 事務事業予算要求シート (1)

一般会計		要求区分	その他
事務事業名	堺市文化振興財団事業補助	事務事業分類	A 一般事務事業
担当部署名	文化観光 局 文化 部	事業番号	008-035

I. 基本情報

事業の位置付け

1	堺市基本計画 2025	施策との関連	有・無	戦略	1.堺の特色ある歴史文化 ～Legacy～	施策	(4) 文化芸術の振興・国際交流の強化	
		有	取組の方向性	②「堺アーツカウンシル」などを活用した文化芸術の振興				
	寄与するKPI	有・無	指標名	文化施設の利用者数				
	有	現状値	1,049,822人(2019年度)	目標値	1,500,000人(2025年度)			
堺市SDGs 未来都市計画	施策との関連	有・無	ゴール	ゴール(8)働きがいも経済成長も	ターゲット	8.9		
	有	取組	茶の湯や地域の祭り、文化財などの歴史文化の保全・魅力発信					
	寄与するKPI	有・無	指標名	—				
無	現状値	—	目標値	—				

2 関連計画	第2期堺文化芸術推進計画		
3 事業開始年度	平成 6 年度	点検年度	令和 7 年度
4 実施根拠 (根拠法令、条例等)	文化芸術基本法、自由都市堺文化芸術まちづくり条例		

事業の概要

5 事業の実施主体 (実施主体となる団体等)	公益財団法人 堺市文化振興財団
6 事業の対象 (対象とする人や物、対象数)	市民、市内外の文化芸術等に興味のある方 3,000人
7 事業の目的 (事業実施によりめざす状態)	市民が身近に文化芸術に触れることのできる環境が創出され、生活に潤いや心の豊かさを感じ、子どもの感性が磨かれ、個性豊かな文化的魅力に満ち、内外の人々で賑わうまちにする。
8 事業内容 (目的を達成するための手段) ※スケジュール、実施方法・手段、事業規模・回数など ※国・府の基準より上回って実施した内容を具体的に記載	<p>(公財) 堺市文化振興財団が実施する以下の事業に対する補助</p> <ul style="list-style-type: none"> ・将来の文化の担い手や鑑賞者を育成するための子どもたちへの文化芸術の普及事業 ・障害や経済状況等の何らかの事情により文化芸術に触れる機会が少ない人を対象とした文化芸術の鑑賞事業 ・次代を担う新進芸術家の育成、支援事業 ・堺独自の歴史・文化資源を活用することで、内外の人々が堺に魅力と愛着が感じられる事業 ・質の高い鑑賞型ホール事業
9 主な支出先 (委託・補助金・負担金等)	公益財団法人 堺市文化振興財団
10 公民連携・協働事業	

II. 事業の目標

事業の成果や活動実績の測定

11	定性的な成果目標					
	文化芸術のすそ野の拡大と、文化芸術の力を活用した社会的課題の解決					
	当該目標を設定した理由	第2期堺文化芸術推進計画で、「文化芸術を通じた社会的課題の解決」を重点的施策に定めているため。				
	目標に対する実績	令和3年度市政モニターアンケートで、堺市の文化的環境に満足している割合の回答 (ほぼ満足以上)が67.4%				
12	活動指標(成果を上げるための手段)	単位	実績 令和3年度	実績見込み 令和4年度	目標 令和5年度	
	社会包摂型事業の実施本数	本	目標値	24	28	28
		実績値	21	25		
		達成率	88%	89%		
当該指標を選定した理由	第2期堺文化芸術推進計画で、「文化芸術を通じた社会的課題の解決」を重点的施策に定めているため。					
目標値の設定根拠・算出方法	堺市文化振興財団が主催する社会包摂型事業の事業数					

令和5年度 事務事業予算要求シート (2)

事務事業名	堺市文化振興財団事業補助	事業番号	008-035
-------	--------------	------	---------

Ⅲ. 令和5年度予算要求額

事業コスト		(単位：千円)									
13	財源内訳	項目	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度				
			決算	決算	決算	予算	予算要求				
		事業費 (a)	133,523	118,272	112,789	134,865	127,230				
		国支出金			4,800	10,000	3,365				
		府支出金									
		市債									
		その他 ()									
		受益者負担金(使用料、手数料等)									
		一般財源	133,523	118,272	107,989	124,865	123,865				
事業費の内訳		(単位：千円)									
14	事業費内訳	主な項目	年度		事業費	うち一般財源	主な項目	年度		事業費	うち一般財源
		文化芸術振興事業	R4	予算	81,145	71,145		R4	予算		
			R5	予算	77,647	74,282		R5	予算		
		事業実施に係る管理運営費	R4	予算	53,720	53,720		R4	予算		
			R5	予算	49,583	49,583		R5	予算		
			R4	予算				R4	予算		
			R5	予算				R5	予算		
			R4	予算				R4	予算		
			R5	予算				R5	予算		
			R4	予算				R4	予算		
R5	予算					R5	予算				
債務負担行為		(単位：千円)									
15	期間	R ~ R		要求額							

Ⅳ. スケジュール

経過及び今後の展開		
16	R4まで	平成6年4月 財団設立 文化芸術の振興に資する事業や社会包摂型事業の実施
	R5	文化芸術の振興に資する事業や社会包摂型事業の質の向上、拡充
	R6以降	文化芸術の振興に資する事業や社会包摂型事業の質の向上、拡充

Ⅴ. 要求のポイント

17	要求のポイント	「第2期堺文化芸術推進計画」の重点的方向性及び重点的施策に基づき、文化芸術の振興に資する事業や社会包摂型事業の実施等を引き続き実施し、これまでの実績やノウハウを生かし、質の向上、拡充を図っていく。
----	---------	--

令和5年度 事務事業予算要求シート (1)

	要求区分	その他
一般会計	事務事業分類	A 一般事務事業
事務事業名	与謝野晶子顕彰事業の推進	
担当部署名	文化観光 局	文化 部
	事業番号	008-036
	文化	課

I. 基本情報

事業の位置付け

1	堺市基本計画 2025	施策との関連	有・無	戦略	1.堺の特色ある歴史文化 ～Legacy～	施策	(4) 文化芸術の振興・国際交流の強化
		寄与するKPI	有・無	取組の方向性	②「堺アーツカウンシル」などを活用した文化芸術の振興		
	堺市SDGs 未来都市計画	施策との関連	有・無	ゴール	ゴール(8)働きがいも経済成長も	ターゲット	8.9
		寄与するKPI	有・無	取組	茶の湯や地域の祭り、文化財などの歴史文化の保全・魅力発信		
2 関連計画		第2期堺文化芸術推進計画					
3 事業開始年度		平成 9 年度		終了(予定)年度		令和 7 年度	
4 実施根拠 (根拠法令、条例等)		文化芸術基本法、自由都市堺文化芸術まちづくり条例					

事業の概要

5	事業の実施主体 (実施主体となる団体等)	本庁
6	事業の対象 (対象とする人や物、対象数)	市内外の与謝野晶子・文学愛好者等
7	事業の目的 (事業実施によりめざす状態)	与謝野晶子は本市が生んだ日本の近代文学を切り開いた歌人の一人であり、幅広い分野において多くの業績を残している。こうした晶子の業績・メッセージ・生き方について、広く市内外に発信し、その顕彰を行うことにより、堺の文化的特色の創出や市民の郷土愛の醸成を図る。
8	事業内容 (目的を達成するための手段) ※スケジュール、実施方法・手段、事業規模・回数など ※国・府の基準より上回って実施した内容を具体的に記載	与謝野晶子を学び研究し、継続的に顕彰する文学研究者、歌人、愛好家等幅広い人材で組織された総合的な組織である与謝野晶子倶楽部が行う事業に対し助成を行う。
9	主な支出先 (委託・補助金・負担金等)	与謝野晶子倶楽部 (補助金)
10	公民連携・協働事業	与謝野晶子の顕彰施設である、さかい利晶の杜と連携し事業を実施。

II. 事業の目標

事業の成果や活動実績の測定

11	定性的な成果目標					
	与謝野晶子の顕彰を通じた都市魅力の向上					
	当該目標を設定した理由		顕彰事業を通じ、堺ゆかりの先人の功績等を広く発信することが、都市魅力の向上に繋がると考えるため。			
	目標に対する実績					
12	活動指標(成果を上げるための手段)	単位	実績 令和3年度	実績見込み 令和4年度	目標 令和5年度	
	与謝野晶子倶楽部事業への参加者 (短歌大会、各種講座)	人	目標値	5,000	6,000	7,000
			実績値	6,681	7,000	
			達成率	134%	117%	
当該指標を選定した理由		より多くの方に事業参加いただくことが、与謝野晶子の功績や生き方を知り、短歌への理解を深めていただくことに繋がると考えるため。				
目標値の設定根拠・算出方法		短歌大会投稿者、各種講座参加者				

令和5年度 事務事業予算要求シート (2)

事務事業名	与謝野晶子顕彰事業の推進	事業番号	008-036
-------	--------------	------	---------

Ⅲ. 令和5年度予算要求額

事業コスト		(単位：千円)							
項目	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度				
	決算	決算	決算	予算	予算要求				
事業費 (a)	1,617	890	1,459	1,478	1,478				
13 財源内訳	国支出金								
	府支出金								
	市債								
	その他 ()								
	受益者負担金(使用料、手数料等)								
	一般財源	1,617	890	1,459	1,478	1,478			
事業費の内訳		(単位：千円)							
14 事業費内訳	主な項目	年度	事業費	うち一般財源	主な項目	年度	事業費	うち一般財源	
	倶楽部補助金	R4	予算	1,400	1,400		R4	予算	
		R5	予算	1,400	1,400		R5	予算	
	消耗品費	R4	予算	40	40		R4	予算	
		R5	予算	40	40		R5	予算	
	旅費	R4	予算	33	33		R4	予算	
		R5	予算	33	33		R5	予算	
	費用弁償	R4	予算	5	5		R4	予算	
		R5	予算	5	5		R5	予算	
		R4	予算				R4	予算	
		R5	予算				R5	予算	
	債務負担行為		(単位：千円)						
15	期間	R ~ R		要求額					

Ⅳ. スケジュール

経過及び今後の展開	
16 R4まで	令和2年度から高校生を対象としたさかい与謝野晶子青春の短歌大会を開始した。初年度から多くの投稿があり、令和4年度は過去最高の1万2千首弱の募集があり、高校生向けの短歌大会としては、全国有数の規模となっている。令和2、3年度は新型コロナウイルス感染拡大の影響で表彰式等が開催できなかったが、今年度は開催予定である。
R5	令和5年度から与謝野鉄幹・晶子ゆかりのまちである与謝野町がさかい与謝野晶子青春の短歌大会に参画予定であり、短歌大会を通して、ゆかりのまちとの交流や都市魅力の発信を行っていく。
R6以降	各事業について、費用対効果を見極め、効果的効率的な運営を行っていく。

Ⅴ. 要求のポイント

17 要求のポイント	与謝野晶子顕彰施設である利品の杜と連携し、会員を含む多くの市民にとって与謝野晶子顕彰につながる事業を実施していく。
------------	---

令和5年度 事務事業予算要求シート (1)

一般会計				要求区分	その他
				事務事業分類	E 指定管理者事業
事務事業名	文化施設管理運営			事業番号	008-043
担当部署名	文化観光	局	文化	部	文化課

I. 基本情報

事業の位置付け

1	堺市基本計画 2025	施策との関連	有・無	戦略	1.堺の特色ある歴史文化 ~Legacy~	施策	(4) 文化芸術の振興・国際交流の強化
		有	取組の方向性	①文化芸術の拠点としての新たな需要の創出			
	寄与するKPI	有・無	指標名	文化施設の利用者数			
	有	現状値	1,049,822人(2019年度)	目標値	1,500,000人(2025年度)		
堺市SDGs 未来都市計画	施策との関連	有・無	ゴール	ゴール(8)働きがいも経済成長も	ターゲット	8.9	
	有	取組	茶の湯や地域の祭り、文化財などの歴史文化の保全・魅力発信				
	寄与するKPI	有・無	指標名	—			
	無	現状値	—	目標値	—		
2	関連計画	第2期堺文化芸術推進計画					
3	事業開始年度	昭和 40 年度		点検年度	令和 7 年度		
4	実施根拠 (根拠法令、条例等)	劇場、音楽堂等の活性化に関する法律、自由都市堺文化芸術まちづくり条例、堺市民芸術文化ホール条例、堺市立文化会館条例、堺市立文化館条例					

事業の概要

5	事業の実施主体 (実施主体となる団体等)	指定管理者 (公益財団法人堺市文化振興財団、大阪ガスビジネススクリエイト株式会社)					
6	事業の対象 (対象とする人や物、対象数)	文化施設利用者 (約63万人) ヒストリックカー展示来場者 (約1千人)					
7	事業の目的 (事業実施によりめざす状態)	優れた舞台芸術を始め、多彩な芸術文化の鑑賞、創造、交流及び普及活動を促進することにより、市民文化の更なる向上を図り、魅力及び活力のある地域社会の形成並びに都市魅力の創造及び発信に資することを目的とする。					
8	事業内容 (目的を達成するための手段)	<ul style="list-style-type: none"> ○指定管理業務 ・施設の運営に関する業務 (施設の貸出等) ・施設の維持管理に関する業務 (保守点検等) ・文化芸術振興事業に関する業務 (公演実施等) ・その他緊急時の対応等 (災害時の対応等) ○施設の改修工事 ・安全に利用できるよう、経年劣化に伴う改修工事等を実施 (ホール特定天井工事等) ○ヒストリックカー活用業務 ・ヒストリックカーの適切な維持管理及び市関連行事における展示等を実施 					
	※スケジュール、実施方法・手段、事業規模・回数など	※国・府の基準より上回って実施した内容を具体的に記載					
9	主な支出先 (委託・補助金・負担金等)	指定管理者 (公益財団法人堺市文化振興財団、大阪ガスビジネススクリエイト株式会社)、委託業者 他					
10	公民連携・協働事業						

II. 事業の目標

事業の成果や活動実績の測定

成果指標(目的の達成状況を測定)	単位		実績		実績見込み		目標	
			令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和7年度		
11 文化施設の利用者数	人	目標値	1,208,000	1,023,300	1,120,500	1,500,000		
		実績値	549,531	793,273				
		達成率	45%	78%				
当該指標を選定した理由		文化施設 (フェニーチェ堺、榎・西・東・美原・中文化会館、文化館) の利用促進を図ることで、市民文化の向上や都市魅力の創造・発信等に寄与するため。						
目標値の設定根拠・算出方法		指定管理業務における仕様書に記載の設定人数						
活動指標(成果を上げるための手段)	単位		実績		実績見込み		目標	
			令和3年度	令和4年度	令和5年度			
12 文化施設の稼働率	%	目標値	73	70	71			
		実績値	62	61				
		達成率	85%	87%				
当該指標を選定した理由		稼働率の向上により、利用者数の増加に寄与するため。						
目標値の設定根拠・算出方法		指定管理業務における仕様書に記載の設定稼働率						

令和5年度 事務事業予算要求シート (2)

事務事業名	文化施設管理運営	事業番号	008-043
-------	----------	------	---------

Ⅲ. 令和5年度予算要求額

事業コスト		(単位：千円)									
13	財 源 内 訳	項目	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度				
			決算	決算	決算	予算	予算要求				
		事業費 (a)	1,348,610	1,352,646	1,347,547	1,424,638	1,345,894				
		国支出金	50,330	93,193	94,564	12,000	1,500				
		府支出金				0					
		市債	7,000	109,700	58,300	245,400	225,200				
		その他 (基金等)	3,797	41,332	168,914	109,961	98,390				
		受益者負担金(使用料、手数料等)	11,621	5,082	7,114	13,155	10,024				
		一般財源	1,275,862	1,103,339	1,018,655	1,044,122	1,010,780				
事業費の内訳		(単位：千円)									
14	事 業 費 内 訳	主な項目	年度	事業費	うち 一般財源	主な項目	年度	事業費	うち 一般財源		
		堺市民芸術文化ホール管理運営業務	R4	予算	535,800	414,640	文化館管理運営業務	R4	予算	81,075	81,075
			R5	予算	521,031	422,866		R5	予算	81,420	81,420
		桐文化会館管理運営業務	R4	予算	98,980	98,879	文化施設改修等工事	R4	予算	270,395	37,895
			R5	予算	99,626	99,501		R5	予算	238,300	23,800
		西文化会館管理運営業務	R4	予算	78,569	78,569	文化施設等負担金	R4	予算	125,888	125,888
			R5	予算	76,006	76,006		R5	予算	91,889	80,268
		東文化会館管理運営業務	R4	予算	112,700	112,700	ヒストリックカー関連事業	R4	予算	1,937	1,237
			R5	予算	113,944	113,944		R5	予算	3,835	3,535
		美原文化会館管理運営業務	R4	予算	90,669	90,669	その他	R4	予算	28,625	2,570
			R5	予算	92,574	91,574		R5	予算	27,269	17,866
		債務負担行為		(単位：千円)							
		15	期間	R5 ~ R6	要求額			53,000			

Ⅳ. スケジュール

経過及び今後の展開		
16	R4まで	フェニーチェ堺、桐・西・東・美原文化会館、文化館の管理運営 特定天井改修工事の実施 (R3~R4：西文化会館、R4~R5：美原文化会館)
	R5	フェニーチェ堺、桐・西・東・美原文化会館、文化館の管理運営、指定管理者選定 (フェニーチェ堺、文化館) 施設営繕工事の実施 (東文化会館生涯学習棟空調更新工事、美原文化会館特定天井改修工事 (R4~R5))
	R6以降	フェニーチェ堺、桐・西・東・美原文化会館、文化館の管理運営、指定管理者選定 (R6：桐、西、東、美原) 施設営繕工事の実施 (東文化会館特定天井改修工事 (R6~R7 ※時期調整中)、桐文化会館舞台音響設備更新工事、西文化会館及び東文化会館文化棟空調更新工事 等)

Ⅴ. 要求のポイント

17	要求のポイント	支出については、施設の適切な維持管理のために必要となる指定管理料や工事施工費、備品購入費等の予算要求を行う。 歳入については、起債や地域文化会館においてネーミングライツパートナーを募集する等、一般財源の縮減を図る。
----	---------	--

令和5年度 事務事業予算要求シート (1)

一般会計		要求区分	その他
事務事業名	アーツカウンシル運営	事務事業分類	A 一般事務事業
担当部署名	文化観光	事業番号	008-045
	局	文化	部
		文化	課

I. 基本情報

事業の位置付け							
1	堺市基本計画 2025	有・無	戦略	1.堺の特色ある歴史文化 ～Legacy～	施策	(4) 文化芸術の振興・国際交流の強化	
		有	取組の方向性	②「堺アーツカウンシル」などを活用した文化芸術の振興			
	寄与する KPI	有・無	指標名	文化施設の利用者数			
		有	現状値	1,049,822人(2019年度)	目標値	1,500,000人(2025年度)	
	堺市SDGs 未来都市計画	有・無	ゴール	ゴール(8)働きがいも経済成長も	ターゲット	8.9	
		有	取組	茶の湯や地域の祭り、文化財などの歴史文化の保全・魅力発信			
寄与する KPI	有・無	指標名	—				
	無	現状値	—	目標値	—		
2	関連計画	第2期堺文化芸術推進計画					
3	事業開始年度	令和 3 年度	終了(予定)年度	令和 7 年度			
4	実施根拠 (根拠法令、条例等)	文化芸術基本法、自由都市堺文化芸術まちづくり条例					
事業の概要							
5	事業の実施主体 (実施主体となる団体等)	堺アーツカウンシル					
6	事業の対象 (対象とする人や物、対象数)	市民、市内外の文化芸術等に興味のある方					
7	事業の目的 (事業実施によりめざす状態)	文化芸術に関する専門知識を有する人材が領域横断的に支援を行うことで、歴史ある堺の文化を継承し、市民の文化活動の振興を図り、地域文化の創造に努める。また、文化芸術の力を活用して、子育て、教育、福祉等の幅広い分野における社会的課題の解決を図る。					
8	事業内容 (目的を達成するための手段)	<ul style="list-style-type: none"> ○堺アーツカウンシルの運営 文化活動を行う個人や団体など多様な主体に対して堺アーツカウンシルが支援を実施する。 ○公募型補助金の運営 文化芸術の力を活用して、社会的課題の解決に資するような事業等に対して補助金を交付する。 ○堺市文化芸術審議会の運営 「自由都市堺文化芸術まちづくり条例」第21条に基づき「堺市文化芸術推進計画」の目標の達成度、効果等について検証及び評価を行う。 					
	※スケジュール、実施方法・手段、事業規模・回数など	—					
	※国・府の基準より上回って実施した内容を具体的に記載	—					
9	主な支出先 (委託・補助金・負担金等)	文化芸術活動を行う個人・団体					
10	公民連携・協働事業	—					

II. 事業の目標

事業の成果や活動実績の測定						
11	定性的な成果目標					
	文化芸術のすそ野の拡大と、文化芸術の力を活用した社会的課題の解決					
	当該目標を設定した理由	第2期堺文化芸術推進計画で、「文化芸術を通じた社会的課題の解決」を重点的施策に定めているため。				
	目標に対する実績					
12	活動指標(成果を上げるための手段)	単位	実績 令和3年度	実績見込み 令和4年度	目標 令和5年度	
	堺市文化芸術活動応援補助金への応募件数	目標値	80	85	90	
		実績値	82	55		
		達成率	103%	65%		
	当該指標を選定した理由	堺市内での文化芸術の振興や社会的課題の解決に資する事業の広がりを評価するため。				
	目標値の設定根拠・算出方法	堺市文化芸術活動応援補助金への応募件数				

令和5年度 事務事業予算要求シート (2)

事務事業名	アートカウンシル運営	事業番号	008-045
-------	------------	------	---------

Ⅲ. 令和5年度予算要求額

事業コスト		(単位：千円)				
項目	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	
	決算	決算	決算	予算	予算要求	
事業費 (a)	876	1,558	21,097	26,489	26,571	
13 財源内訳						
国支出金			2,508	3,576	3,658	
府支出金				0		
市債				0		
その他 ()			490	1,500	1,500	
受益者負担金(使用料、手数料等)				0		
一般財源	876	1,558	18,099	21,413	21,413	

事業費の内訳		(単位：千円)							
主な項目	年度	事業費		うち一般財源	主な項目	年度	事業費		うち一般財源
		事業費	うち一般財源				事業費	うち一般財源	
14 事業費内訳	堺アートカウンシル運営費	R4	予算	7,153	3,577		R4	予算	
		R5	予算	7,316	3,658		R5	予算	
	堺市文化芸術活動応援補助金	R4	予算	18,000	16,500		R4	予算	
		R5	予算	18,000	16,500		R5	予算	
	堺市文化芸術審議会	R4	予算	1,336	1,336		R4	予算	
		R5	予算	1,255	1,255		R5	予算	
		R4	予算				R4	予算	
		R5	予算				R5	予算	
		R4	予算				R4	予算	
		R5	予算				R5	予算	

債務負担行為		(単位：千円)		
15	期間	R	～	R
				要求額

Ⅳ. スケジュール

経過及び今後の展開		
16	R4まで	(R2年度) R3.1 堺アートカウンシル設立 R3.2 堺市文化芸術審議会の答申を受け、第2期堺文化芸術推進計画を策定 R3.3 堺市文化芸術活動応援補助金制度の創設 (R3年度) ・堺アートカウンシルの専門人材による、堺市文化芸術活動応援補助金の採択者をはじめとする文化芸術活動をしている方への活動支援や、市民向け勉強会の開催 ・堺市文化芸術活動応援補助金の募集及び審査 ・堺市文化芸術審議会による第2期堺文化芸術推進計画に係る検証・評価 (R4年度) ・堺アートカウンシルの専門人材による、堺市文化芸術活動応援補助金の採択者をはじめとする文化芸術活動をしている方への活動支援や、市民向け勉強会、交流会の開催 ・堺市文化芸術活動応援補助金の募集及び審査 ・堺市文化芸術審議会による第2期堺文化芸術推進計画に係る検証・評価
	R5	・堺アートカウンシルの専門人材による、堺市文化芸術活動応援補助金の採択者をはじめとする文化芸術活動をしている方への活動支援や、市民向け勉強会、交流会の開催 ・堺市文化芸術活動応援補助金の募集及び審査 ・堺市文化芸術審議会による第2期堺文化芸術推進計画に係る検証・評価
	R6以降	・堺アートカウンシルの専門人材による、堺市文化芸術活動応援補助金の採択者をはじめとする文化芸術活動をしている方への活動支援や、市民向け勉強会、交流会の開催 ・堺市文化芸術活動応援補助金の募集及び審査 ・堺市文化芸術審議会による第2期堺文化芸術推進計画に係る検証・評価

Ⅴ. 要求のポイント

17	要求のポイント	堺市文化芸術活動応援補助金は、事業開始から3年目であり、引き続き市民の文化芸術活動のすそ野拡大と文化芸術を通じた社会的課題の解決を図るため、事業費は同額とした。 ガバメントクラウドファンディングを実施し、一般財源の削減を図った。 堺市文化芸術審議会委員の減員を行い、報酬費の削減を図った。
----	---------	--

令和5年度 事務事業予算要求シート (1)

一般会計				要求区分	その他
				事務事業分類	A 一般事務事業
事務事業名	堺茶の湯まちづくり事業			事業番号	008-089
担当部署名	文化観光	局	文化	部	文化 課

I. 基本情報

事業の位置付け

1	堺市基本計画 2025	施策との関連	有・無	戦略	1.堺の特色ある歴史文化 ～Legacy～	施策	(4) 文化芸術の振興・国際交流の強化
		寄与するKPI	有	取組の方向性	②「堺アーツカウンシル」などを活用した文化芸術の振興		
	堺市SDGs 未来都市計画	施策との関連	有・無	指標名	—		
		寄与するKPI	無	現状値	—	目標値	—
2	関連計画	施策との関連	有・無	ゴール	ゴール(8)働きがいも経済成長も	ターゲット	8.9
		寄与するKPI	有	取組	茶の湯や地域の祭り、文化財などの歴史文化の保全・魅力発信		
3	事業開始年度	令和 1 年度	終了(予定)年度	令和 7 年度			
4	実施根拠 (根拠法令、条例等)	文化芸術基本法、堺茶の湯まちづくり条例					

事業の概要

5	事業の実施主体 (実施主体となる団体等)	本庁
6	事業の対象 (対象とする人や物、対象数)	一般市民
7	事業の目的 (事業実施によりめざす状態)	茶の湯の文化を振興し、市民の豊かな心の醸成と都市魅力の向上を図る。
8	事業内容 (目的を達成するための手段) ※スケジュール、実施方法・手段、事業規模・回数など ※国・府の基準より上回って実施した内容を具体的に記載	市内各所で堺おもてなし茶会等を開催することにより、市民が身近な場所で茶の湯に触れられる機会を提供する。 【協力】 ・堺市内茶道団体（裏千家淡交会堺支部、武者小路千家大阪官休会堺支部、表千家同門会大阪支部）
9	主な支出先 (委託・補助金・負担金等)	委託業務の受注者
10	公民連携・協働事業	

II. 事業の目標

事業の成果や活動実績の測定

11	定性的な成果目標					
	堺の持つ歴史文化資源である茶の湯の文化を通じた魅力の発信					
	当該目標を設定した理由	堺ならではの文化である茶の湯文化を振興することが、都市魅力の発信や向上に繋がると考えるため。				
	目標に対する実績					
12	活動指標(成果を上げるための手段)	単位	実績 令和3年度	実績見込み 令和4年度	目標 令和5年度	
	茶会の参加人数	人	目標値	135	135	135
		実績値	0	117		
		達成率	0%	87%		
当該指標を選定した理由	より多くの方に事業参加いただくことが、茶の湯文化の振興に繋がると考えるため。					
目標値の設定根拠・算出方法	茶会の参加者。					

令和5年度 事務事業予算要求シート (2)

事務事業名	堺茶の湯まちづくり事業	事業番号	008-089
-------	-------------	------	---------

Ⅲ. 令和5年度予算要求額

事業コスト		(単位：千円)							
13	財源内訳	項目	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度		
			決算	決算	決算	予算	予算要求		
		事業費 (a)	1,515	0	0	390	410		
		国支出金							
		府支出金							
		市債							
		その他 ()							
		受益者負担金(使用料、手数料等)							
		一般財源	1,515	0	0	390	410		
事業費の内訳		(単位：千円)							
14	事業費内訳	主な項目	年度	事業費	うち一般財源	主な項目	年度	事業費	うち一般財源
		謝礼金	R4	予算	80	80	R4	予算	
			R5	予算	100	100	R5	予算	
		消耗品費	R4	予算	108	108	R4	予算	
			R5	予算	108	108	R5	予算	
		食糧品費	R4	予算	152	152	R4	予算	
			R5	予算	152	152	R5	予算	
		会場費等借上料	R4	予算	50	50	R4	予算	
			R5	予算	50	50	R5	予算	
			R4	予算			R4	予算	
			R5	予算			R5	予算	
債務負担行為		(単位：千円)							
15	期間	R ~ R	要求額						

Ⅳ. スケジュール

経過及び今後の展開		
16	R4まで	令和元年度から区役所での呈茶会を行っていたが、令和2、3年度において新型コロナ感染拡大の影響により中止した。令和4年度に3年ぶりに開催したのを契機に単に抹茶を楽しんでいただくだけでなく、堺環濠都市遺跡から発掘された茶器を展示し、堺には茶の湯の文化が連綿と受け継がれてきたことや、「和敬清寂」といった茶の湯の精神についても説明している。
	R5	新型コロナウイルス感染症拡大状況を見極めながら、従来の取組を進めるとともに、関西大学やさかい利晶の杜と連携し、茶の湯の精神にふれる取組を実施予定である。
	R6以降	各事業について、費用対効果を見極め、効果的効率的な運営を行っていく。

Ⅴ. 要求のポイント

17	要求のポイント	今後も気軽に市民に茶の湯について親んでもらえる機会を創出し、堺の持つ歴史資源である茶の湯文化について市民の意識を醸成していく。また、関西大学、さかい利晶の杜と連携し、プロジェクションマッピング等を用いて、視覚的に茶の湯の精神にふれる取組を実施予定である。
----	---------	---

令和5年度 事務事業予算要求シート (1)

一般会計				要求区分	その他
				事務事業分類	A 一般事務事業
事務事業名	文化財保護事業			事業番号	008-049
担当部署名	文化観光	局	文化	部	文化財課

I. 基本情報

事業の位置付け

1	堺市基本計画 2025	施策との関連	有・無	戦略	—	施策	—
		寄与するKPI	無	取組の方向性	—	—	—
	堺市SDGs 未来都市計画	施策との関連	有・無	指標名	—	—	—
		寄与するKPI	無	現状値	—	目標値	—

2	関連計画					
3	事業開始年度	昭和 40 年度	終了(予定)年度	令和 7 年度		
4	実施根拠 (根拠法令、条例等)	文化財保護法・大阪府文化財保護条例・堺市文化財保護条例				

事業の概要

5	事業の実施主体 (実施主体となる団体等)	本庁・出先機関 (文化財課分室) ・その他 (文化財所有者・文化財保存団体)
6	事業の対象 (対象とする人や物、対象数)	市内所在の指定・登録文化財および埋蔵文化財
7	事業の目的 (事業実施によりめざす状態)	<ul style="list-style-type: none"> 指定文化財の恒久的な保存・保護・育成及び活用 個人住宅、兼用住宅の建設にかかる埋蔵文化財調査費用負担の軽減 出土遺物の恒久的な保存
8	事業内容 (目的を達成するための手段) ※スケジュール、実施方法・手段、事業規模・回数など ※国・府の基準より上回って実施した内容を具体的に記載	<ul style="list-style-type: none"> 本市所有の文化財については直接、保存等を行い、本市所有以外の指定文化財については、所有者・団体に補助金を交付する。 埋蔵文化財緊急発掘調査により遺跡の状況を確認し記録する。 出土遺物の化学的な保存処理を行う。
9	主な支出先 (委託・補助金・負担金等)	委託業者、文化財所有者・文化財保存団体
10	公民連携・協働事業	

II. 事業の目標

事業の成果や活動実績の測定

11	成果指標(目的の達成状況を測定) 適切に保存保護・公開が可能となった文化財の件数	単位 件	実績	実績見込み	目標	目標 終了(予定)年度
			令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和7年度
			目標値	16	16	16
	実績値	16	16			
達成率		100%	100%			
当該指標を選定した理由		文化財の恒久的な保存・保護・育成及び活用に必要な修理などが目標の達成に直結しているため。				
目標値の設定根拠・算出方法		実際の実施件数 (実績)				
12	活動指標(成果を上げるための手段) 埋蔵文化財確認調査件数	単位 件	実績	実績見込み	目標	
			令和3年度	令和4年度	令和5年度	
			目標値	13	12	10
	実績値	18	12			
達成率		138%	100%			
当該指標を選定した理由		個人住宅建設などで必要な埋蔵文化財調査の実施件数が負担の軽減にも反映しているため。				
目標値の設定根拠・算出方法		実際の調査件数 (実績)				

令和5年度 事務事業予算要求シート (2)

事務事業名	文化財保護事業	事業番号	008-049
-------	---------	------	---------

Ⅲ. 令和5年度予算要求額

事業コスト		(単位：千円)						
項目	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度			
	決算	決算	決算	予算	予算要求			
事業費 (a)	14,599	10,969	9,164	14,665	9,167			
13 財源内訳								
国支出金	4,706	1,570	1,245	1,573	1,554			
府支出金	120	60	70					
市債								
その他 ()								
受益者負担金(使用料、手数料等)		14						
一般財源	9,773	9,325	7,849	13,092	7,613			
事業費の内訳		(単位：千円)						
主な項目	年度	事業費		主な項目	年度	事業費		
		うち一般財源	うち一般財源			うち一般財源	うち一般財源	
14 事業費内訳	会計年度任用職員報酬	R4	予算 346	173	埋蔵文化財緊急発掘調査業務	R4	予算 1,000	500
		R5	予算 853	853		R5	予算 1,000	260
	堺市文化財情報システム (GIS) 保守点検業務	R4	予算 550	550	文化財説明板設置更新等業務	R4	予算 200	200
		R5	予算 550	550		R5	予算 200	200
	測量業務	R4	予算 703	352	指定文化財樹木保護増殖業務	R4	予算 619	619
		R5	予算 0	0		R5	予算 930	930
	文化財発掘調査業務	R4	予算 0	0	文化財保存事業補助金	R4	予算 9,487	9,487
		R5	予算 0	0		R5	予算 3,816	3,816
	出土遺物保存処理業務	R4	予算 919	460	その他 (需用費、役務費など)	R4	予算 841	751
		R5	予算 994	260		R5	予算 824	744
	債務負担行為		(単位：千円)					
	15	期間	R ~ R		要求額			

Ⅳ. スケジュール

経過及び今後の展開	
16 R4まで	<ul style="list-style-type: none"> 指定文化財の適切な保存・保護を図るため、文化財の所有者・団体が行う保存修理や後継者育成、防火設備設置等に補助金を交付する。 遺跡の状況を確認し保存を図るため、国庫補助事業として埋蔵文化財緊急発掘調査を実施する。 出土遺物の化学的な保存処理を行う。
R5	<ul style="list-style-type: none"> 指定文化財の適切な保存・保護を図るため、文化財の所有者・団体が行う保存修理や後継者育成、防火設備設置等に補助金を交付する。 遺跡の状況を確認し保存を図るため、国庫補助事業として埋蔵文化財緊急発掘調査を実施する。 出土遺物の化学的な保存処理を行う。
R6以降	<ul style="list-style-type: none"> 指定文化財の適切な保存・保護を図るため、文化財の所有者・団体が行う保存修理や後継者育成、防火設備設置等に補助金を交付する。 遺跡の状況を確認し保存を図るため、国庫補助事業として埋蔵文化財緊急発掘調査を実施する。 出土遺物の化学的な保存処理を行う。

Ⅴ. 要求のポイント

17 要求のポイント	<ul style="list-style-type: none"> 文化財の保存修理や美装化、防火設備設置等を実施する所有者・団体に補助金を交付し、指定・登録文化財の保護を図る。 国宝櫻井神社防災設備設置改修工事の実施に対し補助金を交付する。 個人住宅等建設工事に先立って埋蔵文化財緊急発掘調査を実施し遺跡の保存を図る。
------------	--

令和5年度 事務事業予算要求シート (1)

	要求区分	その他
一般会計	事務事業分類	A 一般事務事業
事務事業名	世界遺産保存活用事業	事業番号
担当部署名	文化観光 局 文化 部	008-068
	世界遺産	課

I. 基本情報

事業の位置付け

1	堺市基本計画 2025	施策との関連	有・無	戦略	1.堺の特色ある歴史文化 ～Legacy～	施策	(1)世界遺産「百舌鳥・古市古墳群」の継承と魅力の創出	
		有	取組の方向性	①百舌鳥古墳群の保全・継承とゲートウェイ機能の強化				
	寄与するKPI	有・無	指標名	大仙公園エリアへの来訪者数				
	有	現状値	29.4万人(2019年度)	目標値	60.0万人(2025年度)			
堺市SDGs 未来都市計画	施策との関連	有・無	ゴール	ゴール(住み続けられるまちづくりを)		ターゲット	11.4	
	有	取組	百舌鳥古墳群の保全					
	寄与するKPI	有・無	指標名	—				
		無	現状値	—		目標値	—	

2 関連計画			
3 事業開始年度	平成 17 年度	終了(予定)年度	令和 7 年度
4 実施根拠 (根拠法令、条例等)			

事業の概要

5	事業の実施主体 (実施主体となる団体等)	本庁
6	事業の対象 (対象とする人や物、対象数)	市民、来訪者等
7	事業の目的 (事業実施によりめざす状態)	世界遺産「百舌鳥・古市古墳群」を人類共通の資産として保存・継承し、歴史と文化を活かしたまちづくりを推進するため、資産の価値や維持保存に対する理解・意識の高揚に取り組む。
8	事業内容 (目的を達成するための手段) ※スケジュール、実施方法・手段、事業規模・回数など ※国・府の基準より上回って実施した内容を具体的に記載	大阪府、羽曳野市、藤井寺市とともに構成する「百舌鳥・古市古墳群世界遺産保存活用会議」や「世界遺産 百舌鳥・古市古墳群を応援する堺市民の会」、民間企業等と連携し、百舌鳥・古市古墳群の更なる情報発信や保存意識の醸成に取り組む。 また、資産の保全状況等について、ユネスコ・イコモスへ報告するためのモニタリングを実施する。
9	主な支出先 (委託・補助金・負担金等)	委託業務の受注業者、世界遺産 百舌鳥・古市古墳群を応援する堺市民の会、百舌鳥・古市古墳群世界遺産保存活用会議
10	公民連携・協働事業	

II. 事業の目標

事業の成果や活動実績の測定

成果指標(目的の達成状況を測定)	単位		実績	実績見込み	目標	目標 終了(予定)年度
			令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和7年度
11 講演会等の参加者数	人	目標値	1,250	2,100	2,300	2,500
		実績値	2,058	2,100		
		達成率	165%	100%		
当該指標を選定した理由		講演会等事業に多くの方々に参加していただくことが、古墳群の価値や魅力に対する理解を深めることに繋がるため。				
目標値の設定根拠・算出方法		コロナ禍対応を考慮し、R3は開催予定会場定員の50%で、R7は100%で計上。				
12 講演会、PRイベント等の開催数	回	目標値	3	5	5	
		実績値	4	5		
		達成率	133%	100%		
		当該指標を選定した理由				
目標値の設定根拠・算出方法		R3はコロナ禍の影響を考慮し、開催予定していた講演会等の回数。				

令和5年度 事務事業予算要求シート (2)

事務事業名	世界遺産保存活用事業	事業番号	008-068
-------	------------	------	---------

Ⅲ. 令和5年度予算要求額

事業コスト		(単位：千円)									
13	財 源 内 訳	項 目	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度				
			決算	決算	決算	予算	予算要求				
		事業費 (a)	338,957	27,894	30,216	31,338	54,450				
		国支出金									
		府支出金									
		市債									
		その他 (寄附金、繰入金)	309,708	12,154	13,637	15,346	38,896				
		受益者負担金(使用料、手数料等)	38			200	200				
		一般財源	29,211	15,740	16,579	15,792	15,354				
事業費の内訳		(単位：千円)									
14	事業 費 内 訳	主な項目	年度	事業費	うち 一般財源	主な項目	年度	事業費	うち 一般財源		
		会計年度任用職員報酬、期末手当、費用弁償	R4	予算	2,212	2,212	百舌鳥・古市古墳群世界遺産協議会分担金	R4	予算	618	618
			R5	予算	2,351	2,351		R5	予算	618	618
		普通旅費 (枠)	R4	予算	544	544	百舌鳥・古市古墳群世界遺産保存活用会議負担金	R4	予算	10,468	10,468
			R5	予算	434	434		R5	予算	10,468	10,468
		消耗品費 (枠)	R4	予算	392	392	堺市世界遺産保全活用推進事業補助金	R4	予算	1,800	0
			R5	予算	342	342		R5	予算	1,500	0
		世界遺産石碑設置委託料、整備工事費	R4	予算	5,000	0	世界遺産保全活用推進基金積立金	R4	予算	7,090	0
			R5	予算	0	0		R5	予算	35,380	0
		世界遺産PRイベント負担金	R4	予算	0	0	その他	R4	予算	3,214	1,558
			R5	予算	0	0		R5	予算	3,357	1,141
債務負担行為		(単位：千円)									
15	期 間	R ~ R	要求額								

Ⅳ. スケジュール

経過及び今後の展開		
16	R4まで	世界遺産暫定一覧表記載 (H22) ,登録推薦書(原案)作成 (H24~H29) ,国内推薦資産に選定、推薦書をユネスコに提出 (H29) ,イコモスによる審査・現地調査 (H30) ,イコモスによる登録勧告、世界遺産委員会で登録 (R1) ,古墳群の保全意識の醸成 (R2~)
	R5	市民講座等の市民を対象としたイベントの開催、保存活用会議でのPR事業などにより、古墳群の保全意識の醸成を図る。
	R6以降	他自治体や保存活用会議などと連携し、古墳群の保全意識の醸成を図る。

Ⅴ. 要求のポイント

17	要求のポイント	<p>○市民向けの講座の開催や大阪府、羽曳野市及び藤井寺市で構成する保存活用会議のPR事業の実施により、古墳群の更なる価値理解の促進や保全意識の醸成を図る。羽曳野市、藤井寺市と共同で資産の保存活用事業や来訪者の周遊促進事業を行う。</p> <p>○府内外の古墳関連自治体との連携を進め、価値や魅力の発信、保全意識の醸成に繋げる。</p>
----	---------	--

令和5年度 事務事業予算要求シート (1)

一般会計				要求区分	その他
				事務事業分類	A 一般事務事業
事務事業名	来訪者周遊促進事業			事業番号	008-072
担当部署名	文化観光	局	文化	部	世界遺産

I. 基本情報

事業の位置付け

1	堺市基本計画 2025	施策との関連	有・無	戦略	1.堺の特色ある歴史文化 ～Legacy～	施策	(1)世界遺産「百舌鳥・古市古墳群」の継承と魅力の創出	
		寄与するKPI	有	取組の方向性	①百舌鳥古墳群の保全・継承とゲートウェイ機能の強化			
	堺市SDGs 未来都市計画	施策との関連	有・無	指標名	大仙公園エリアへの来訪者数			
		寄与するKPI	有	現状値	29.4万人(2019年度)	目標値	60.0万人(2025年度)	

2	関連計画	施策との関連	有・無	ゴール	ゴール(住み続けられるまちづくりを)	ターゲット	11.4
		寄与するKPI	有	取組	百舌鳥古墳群の保全		
3	事業開始年度	平成 29 年度		終了(予定)年度	令和 7 年度		
4	実施根拠 (根拠法令、条例等)						

事業の概要

5	事業の実施主体 (実施主体となる団体等)	本庁					
6	事業の対象 (対象とする人や物、対象数)	百舌鳥古墳群を訪問する来訪者					
7	事業の目的 (事業実施によりめざす状態)	百舌鳥古墳群を訪れる来訪者が安全で快適に周遊できるよう、周遊環境の整備を行う。					
8	事業内容 (目的を達成するための手段)	<ul style="list-style-type: none"> 世界遺産登録により増加する来訪者の安全を確保するために人的警備を行う。 実施方法：大仙公園入口、仁徳天皇陵拝所前等に警備員を配置 スケジュール：4月から3月までの土、日、祝日及びお盆（一部期間を除く。） スマートフォン・タブレット向け周遊支援アプリの運用保守 実施方法：百舌鳥古墳群を楽しみながら周遊していただくために開発した周遊支援アプリの運用保守を行い、来訪者のスマートフォン等にダウンロードして使用していただく。 					
	※スケジュール、実施方法・手段、事業規模・回数など	※国・府の基準より上回って実施した内容を具体的に記載					
9	主な支出先 (委託・補助金・負担金等)	委託業務の受注業者					
10	公民連携・協働事業						

II. 事業の目標

事業の成果や活動実績の測定

11	定性的な成果目標						
	来訪者の安全かつ快適な周遊の確保						
	当該目標を設定した理由	来訪者の安全かつ快適な周遊を確保することを目的とした事業であるため。					
	目標に対する実績	雑踏警備により仁徳天皇陵古墳拝所を訪れた方の安全な周遊を確保した。					
12	活動指標(成果を上げるための手段)	単位	実績 令和3年度	実績見込み 令和4年度	目標 令和5年度		
	周遊支援アプリのダウンロード数	件	目標値	1,000	1,000	1,000	
		実績値	1,057	1,000			
		達成率	106%	100%			
当該指標を選定した理由	古墳群に興味を持っていただき、快適に周遊していただくことを目的としたアプリであるため。						
目標値の設定根拠・算出方法	コロナ禍が収束していないので、来訪者への影響を考慮し、目標値を設定。						

令和5年度 事務事業予算要求シート (2)

事務事業名	来訪者周遊促進事業	事業番号	008-072
-------	-----------	------	---------

Ⅲ. 令和5年度予算要求額

事業コスト		(単位：千円)							
項目	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度				
	決算	決算	決算	予算	予算要求				
事業費 (a)	21,893	14,454	11,827	15,182	14,032				
13 財源内訳	国支出金								
	府支出金								
	市債								
	その他 ()								
	受益者負担金(使用料、手数料等)								
	一般財源	21,893	14,454	11,827	15,182	14,032			
事業費の内訳		(単位：千円)							
14 事業費内訳	主な項目	年度	事業費	うち一般財源	主な項目	年度	事業費	うち一般財源	
	会計年度任用職員報酬	R4	予算	2,644	2,644		R4	予算	
		R5	予算	2,644	2,644		R5	予算	
	期末手当 (会計年度任用職員)	R4	予算	316	316		R4	予算	
		R5	予算	294	294		R5	予算	
	費用弁償 (その他) (枠)	R4	予算	35	35		R4	予算	
		R5	予算	36	36		R5	予算	
	費用弁償 (通勤費)	R4	予算	359	359		R4	予算	
		R5	予算	359	359		R5	予算	
	百舌鳥古墳群周遊ARアプリ運営・雑踏警備委託等	R4	予算	11,828	11,828		R4	予算	
		R5	予算	10,699	10,699		R5	予算	
	債務負担行為		(単位：千円)						
15	期間	R ~ R		要求額					

Ⅳ. スケジュール

経過及び今後の展開	
16 R4まで	<ul style="list-style-type: none"> ・雑踏警備業務実施 ・百舌鳥古墳群周遊ARアプリ作成、運用、保守
R5	<ul style="list-style-type: none"> ・雑踏警備業務継続実施 ・百舌鳥古墳群周遊ARアプリ運用、保守
R6以降	<ul style="list-style-type: none"> ・来訪者動向を見極めつつ、令和6年度以降の対応を検討

Ⅴ. 要求のポイント

17 要求のポイント	<ul style="list-style-type: none"> ・百舌鳥古墳群への来訪者が、百舌鳥駅から仁徳天皇陵拝所や堺市博物館などへ安全に周遊できるよう、一定期間を除く土・日・祝日に警備業務を実施する。 ・百舌鳥古墳群周遊ARアプリを適切に運用・保守する。
------------	---

令和5年度 事務事業予算要求シート (1)

一般会計		要求区分	その他
事務事業名	百舌鳥古墳群等管理事業	事務事業分類	A 一般事務事業
担当部署名	文化観光 局 文化 部	事業番号	008-094
			世界遺産 課

I. 基本情報

事業の位置付け

1	堺市基本計画 2025	施策との関連	有・無	戦略	1.堺の特色ある歴史文化 ～Legacy～	施策	(1)世界遺産「百舌鳥・古市古墳群」の継承と魅力の創出	
		有	取組の方向性	①百舌鳥古墳群の保全・継承とゲートウェイ機能の強化				
	堺市SDGs 未来都市計画	寄与するKPI	有・無	指標名	大仙公園エリアへの来訪者数			
		有	現状値	29.4万人(2019年度)	目標値	60.0万人(2025年度)		
2	関連計画	施策との関連	有・無	ゴール	ゴール(山)住み続けられるまちづくりを	ターゲット	11.4	
		有	取組	百舌鳥古墳群の保全				
	寄与するKPI	有・無	指標名	—				
	無	現状値	—	目標値	—			
3	事業開始年度		令和 2 年度		終了(予定)年度	令和 7 年度		
4	実施根拠 (根拠法令、条例等)		文化財保護法					

事業の概要

5	事業の実施主体 (実施主体となる団体等)	本庁
6	事業の対象 (対象とする人や物、対象数)	市民・来訪者
7	事業の目的 (事業実施によりめざす状態)	本市が所有する古墳と史跡黒姫山古墳歴史の広場を適切に維持管理し、さらに整備・活用することによって、歴史文化都市としてのアイデンティティーを確立し、本市の魅力向上を図る。
8	事業内容 (目的を達成するための手段) ※スケジュール、実施方法・手段、事業規模・回数など ※国・府の基準より上回って実施した内容を具体的に記載	<ul style="list-style-type: none"> ・所管する古墳や史跡黒姫山古墳歴史の広場の除草・樹木剪定や修繕等、維持管理を行う ・国史跡百舌鳥古墳群整備基本計画に基づき、百舌鳥古墳群を整備する
9	主な支出先 (委託・補助金・負担金等)	委託業務の受注業者
10	公民連携・協働事業	

II. 事業の目標

事業の成果や活動実績の測定

11	定性的な成果目標					
	所管する古墳の適切な維持管理					
	当該目標を設定した理由	適切な維持管理を行うことにより、古墳の保存や来訪者への価値伝達を促進させるため。				
	目標に対する実績	所管する古墳10基を、損傷等なく、また住民からの苦情などがない状態で維持管理できた。				
12	活動指標(成果を上げるための手段)	単位	実績 令和3年度	実績見込み 令和4年度	目標 令和5年度	
	整備する古墳の数	基	目標値	2	2	1
		実績値	1	1		
		達成率	50%	50%		
当該指標を選定した理由	古墳の整備は歴史文化都市としての本市の魅力向上に寄与するため。					
目標値の設定根拠・算出方法	整備基本計画の短期整備に位置付けられる古墳の数					

令和5年度 事務事業予算要求シート (2)

事務事業名	百舌鳥古墳群等管理事業	事業番号	008-094
-------	-------------	------	---------

Ⅲ. 令和5年度予算要求額

事業コスト											(単位：千円)		
13	財 源 内 訳	項 目	令和元年度		令和2年度		令和3年度		令和4年度		令和5年度		
			決算		決算		決算		予算	予算要求			
事業費 (a)			0		23,491		31,978		87,264		31,303		
国支出金					2,824		5,023		31,582		1,000		
府支出金									0		0		
市債							3,200		27,000		2,200		
その他 (諸収入・繰入金)					4				2,500		4,000		
受益者負担金(使用料、手数料等)									0		0		
一般財源					20,663		23,755		26,182		24,103		
事業費の内訳											(単位：千円)		
14	事 業 費 内 訳	主な項目	年度		事業費	うち 一般財源	主な項目	年度		事業費	うち 一般財源		
			R4	予算				R4	予算				
		施設等修繕料 (枠)		R4	予算	500	500	史跡標柱石設置工事	R4	予算	0	0	
				R5	予算	500	500		R5	予算	1,000	1,000	
		御廟表塚古墳表門保存修理工事		R4	予算	2,500	300	その他経費	R4	予算	66,025	7,143	
				R5	予算	2,500	300		R5	予算	4,790	790	
		黒姫山古墳ガイダンス施設管理業務委託料		R4	予算	3,662	3,662		R4	予算			
				R5	予算	3,680	3,680		R5	予算			
		黒姫山古墳ガイダンス施設維持管理等経費		R4	予算	2,218	2,218		R4	予算			
				R5	予算	3,233	3,233		R5	予算			
		所管古墳環境整備業務委託料		R4	予算	12,359	12,359		R4	予算			
				R5	予算	15,600	14,600		R5	予算			
		債務負担行為											(単位：千円)
		15		期間	R ~ R				要求額				

Ⅳ. スケジュール

経過及び今後の展開	
16	<p>R4まで</p> <ul style="list-style-type: none"> ・御廟表塚古墳の整備に向けた基本設計及び実施設計 ・所管古墳の環境整備の実施 (除草、伐採等) ・百舌鳥古墳群保存活用計画の策定 <p>R5</p> <ul style="list-style-type: none"> ・御廟表塚古墳表門保存修理工事 ・黒姫山古墳ガイダンス施設展示室空調機更新備工事 ・所管古墳の環境整備の実施 (除草、伐採等) <p>R6以降</p> <ul style="list-style-type: none"> ・御廟表塚古墳整備工事 ・所管古墳の環境整備の実施 (除草、伐採等) ・百舌鳥古墳群整備基本計画 (第2期) の策定

Ⅴ. 要求のポイント

17	<p>要求のポイント</p> <ul style="list-style-type: none"> ・御廟表塚古墳の整備に先立ち、敷地内にある門の保存修理工事を実施する。 ・開館後30年以上経過した黒姫山古墳ガイダンス施設展示室の空調機更新工事を行う。 ・所管する古墳について、増加する自然災害による古墳の損傷や周辺の住宅等への被害などが発生しないよう、適切な環境整備を実施する。
----	---

令和5年度 事務事業予算要求シート (1)

一般会計				要求区分	その他
				事務事業分類	A 一般事務事業
事務事業名	百舌鳥古墳群ビジターセンター管理運営等事業			事業番号	008-097
担当部署名	文化観光	局	文化	部	世界遺産

I. 基本情報

事業の位置付け

1	堺市基本計画 2025	施策との関連	有・無	戦略	1.堺の特色ある歴史文化 ～Legacy～	施策	(1)世界遺産「百舌鳥・古市古墳群」の継承と魅力の創出
		寄与するKPI	有	取組の方向性	①百舌鳥古墳群の保全・継承とゲートウェイ機能の強化		
	堺市SDGs 未来都市計画	施策との関連	有・無	指標名	大仙公園エリアへの来訪者数		
		寄与するKPI	有	現状値	29.4万人(2019年度)	目標値	60.0万人(2025年度)
2	関連計画	施策との関連	有	ゴール	ゴール(住み続けられるまちづくりを)	ターゲット	11.4
		寄与するKPI	有	取組	百舌鳥古墳群の保全		
3	事業開始年度	有・無	無	指標名	—		
		有・無	無	現状値	—	目標値	—

2	関連計画					
3	事業開始年度	令和 2 年度	終了(予定)年度	令和 7 年度		
4	実施根拠 (根拠法令、条例等)					

事業の概要

5	事業の実施主体 (実施主体となる団体等)	本庁
6	事業の対象 (対象とする人や物、対象数)	市民、来訪者等
7	事業の目的 (事業実施によりめざす状態)	市民や来訪者などに百舌鳥古墳群の歴史的意義や価値を理解していただき、古墳群の保護意識を醸成するとともに、古墳群を堺の魅力として国内外に情報発信する。
8	事業内容 (目的を達成するための手段) ※スケジュール、実施方法・手段、事業規模・回数など ※国・府の基準より上回って実施した内容を具体的に記載	<p>百舌鳥古墳群への来訪者に古墳群の価値や魅力を伝達するゲートウェイ機能を担い、市内周遊を促進するための拠点施設である百舌鳥古墳群ビジターセンターについて、下記の取り組みを行う。</p> <ul style="list-style-type: none"> 施設の維持管理及び運営 市内外への周知 <p>世界遺産関連イベントの開催等に合わせて、広報さかいや市・関連団体等のホームページへの掲載などを実施。博物館の企画展などの機会をとらえたビジターセンターのPR実施。民間事業者等と連携したスタンプラリーなどのイベントに積極的に参画。</p>
9	主な支出先 (委託・補助金・負担金等)	委託業務の受注業者
10	公民連携・協働事業	

II. 事業の目標

事業の成果や活動実績の測定

11	成果指標(目的の達成状況を測定)	単位	人	実績	実績見込み	目標	目標 終了(予定)年度	
				令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和7年度	
				目標値	100,000	100,000	130,000	150,000
				実績値	50,932	96,158		
				達成率	51%	96%		
当該指標を選定した理由		ビジターセンター来訪により古墳に対する理解が深まり、基本計画KPI達成等に寄与すると考えるため。						
目標値の設定根拠・算出方法		R3.4月の実績に、仁徳天皇陵拝所来訪者数のR2.4月分とR2年間合計の比率を乗じて年間数を推計。						
12	活動指標(成果を上げるための手段)	単位	件	実績	実績見込み	目標		
				令和3年度	令和4年度	令和5年度		
				目標値	5	5	5	
				実績値	5	5		
				達成率	100%	100%		
当該指標を選定した理由		周知により来訪者が増加し、古墳の情報発信の機会が増加すると考えられるため。						
目標値の設定根拠・算出方法		広報さかいへの掲載依頼、イベント開催(3件)に合わせたホームページ更新によるPR実施など。						

令和5年度 事務事業予算要求シート (2)

事務事業名	百舌鳥古墳群ビジターセンター管理運営等事業	事業番号	008-097
-------	-----------------------	------	---------

Ⅲ. 令和5年度予算要求額

事業コスト											(単位：千円)						
13	財源内訳	項目	令和元年度		令和2年度		令和3年度		令和4年度		令和5年度						
			決算		決算		決算		予算	予算要求							
事業費 (a)			0		2,060		15,681		16,636		12,859						
国支出金																	
府支出金																	
市債																	
その他 (諸収入)					56		470		625		1,150						
受益者負担金(使用料、手数料等)																	
一般財源					2,004		15,211		16,011		11,709						
事業費の内訳											(単位：千円)						
14	事業費内訳	主な項目		年度		事業費		うち一般財源		主な項目		年度		事業費		うち一般財源	
		電気使用料 (枠)		R4	予算	1,920	1,795	百舌鳥古墳群ビジターセンター機械警備業務委託料		R4	予算	354	354				
				R5	予算	2,203	2,053			R5	予算	354	354				
		水道使用料 (枠)		R4	予算	168	168	百舌鳥古墳群ビジターセンター植栽管理業務委託料		R4	予算	500	500				
				R5	予算	178	178			R5	予算	500	500				
		施設等修繕料 (枠)		R4	予算	300	300	百舌鳥古墳群ビジターセンター設備保守点検等委託料		R4	予算	647	647				
				R5	予算	292	292			R5	予算	647	647				
		百舌鳥古墳群ビジターセンター管理運営業務		R4	予算	10,250	9,750	百舌鳥古墳群ビジターセンターその他経費		R4	予算	397	397				
				R5	予算	6,370	5,370			R5	予算	743	743				
		百舌鳥古墳群ビジターセンター清掃業務委託料		R4	予算	2,100	2,100			R4	予算						
R5	予算			1,572	1,572			R5	予算								
債務負担行為											(単位：千円)						
15	期間		R ~ R				要求額										

Ⅳ. スケジュール

経過及び今後の展開		
16	R4まで	令和元年8月に(仮称)百舌鳥古墳群ガイダンス施設の計画を中止。その後、既存施設を活用してガイダンス機能を整備するため、改修工事及び展示製作設置等業務に着手した。百舌鳥古墳群ビジターセンターとして令和3年3月にオープンし、以降はビジターセンターの管理及び運営を実施。
	R5	ビジターセンターの管理及び運営を実施。
	R6以降	ビジターセンターの管理及び運営を実施。

Ⅴ. 要求のポイント

17	要求のポイント	「世界遺産 百舌鳥・古市古墳群」を訪れる市民や来訪者のゲートウェイとして、古墳群が有する歴史的価値や魅力を伝えている百舌鳥古墳群ビジターセンターの管理及び運営に係る費用を要求する。
----	---------	--

令和5年度 事務事業予算要求シート (1)

一般会計		要求区分	その他
事務事業名	普及広報事業	事務事業分類	A 一般事務事業
担当部署名	文化観光 局 博物館 部	事業番号	008-061
			学芸 課

I. 基本情報

事業の位置付け

1	堺市基本計画 2025	施策との関連	有・無	戦略	1.堺の特色ある歴史文化 ～Legacy～	施策	(3) 類稀な堺の歴史文化資源を活かした戦略的な観光誘客の推進
		寄与するKPI	有	取組の方向性	①堺の歴史・文化資源を活用した滞在、消費拡大促進		
		指標名	有・無	指標名	大仙公園エリアへの来訪者数		
		現状値	有	現状値	29.4万人(2019年度)	目標値	60.0万人(2025年度)
1	堺市SDGs 未来都市計画	施策との関連	有・無	ゴール	ゴール(8)働きがいも経済成長も	ターゲット	8.9
		寄与するKPI	有	取組	茶の湯や地域の祭り、文化財などの歴史文化の保全・魅力発信		
		指標名	有・無	指標名	—		
		現状値	無	現状値	—	目標値	—

2	関連計画	
3	事業開始年度	昭和 55 年度
		終了(予定)年度
		令和 7 年度
4	実施根拠 (根拠法令、条例等)	博物館法・文化財保護法

事業の概要

5	事業の実施主体 (実施主体となる団体等)	出先機関
6	事業の対象 (対象とする人や物、対象数)	市民及び本市への来訪者
7	事業の目的 (事業実施によりめざす状態)	普及業務では、市民及び来訪者への堺の歴史文化を学ぶ生涯学習の場としての機能を担う。特に市内の小中学生に対しては、展示品を通して堺の歴史・文化・伝統を知ってもらうことで、市民の郷土愛の醸成を図ることを目的とする。広報業務では、堺の歴史文化の発信拠点として、その魅力を広報し、博物館への来館を促すことを目的とする。
8	事業内容 (目的を達成するための手段) ※スケジュール、実施方法・手段、事業規模・回数など ※国・府の基準より上回って実施した内容を具体的に記載	<p>【市民及び来訪者】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・古文書講習会の実施 <p>【小中学生】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・体験学習会の開催 ・ミュージアムバスの実施 <p>【その他】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・博物館ボランティア制度の導入及び運営 ・博物館研究報告の作成 ・博物館事業全般の広報業務
9	主な支出先 (委託・補助金・負担金等)	委託事務の受注者
10	公民連携・協働事業	

II. 事業の目標

事業の成果や活動実績の測定

	成果指標(目的の達成状況を測定)	単位	実績		実績見込み		目標	
			令和3年度	令和4年度	令和4年度	令和5年度	令和5年度	目標 終了(予定)年度
11	博物館満足度の向上	人	目標値	98	98	98	98	
			実績値	—	78			
			達成率	—	80%			
	当該指標を選定した理由	普及広報事業は、博物館への来館促進を目的としていることから、最終的な成果指標として、満足度の向上を設定した。アンケートの実施により満足度を調査する。						
	目標値の設定根拠・算出方法	令和2・3年度はコロナ禍によりアンケートを実施できていない。						
12	活動指標(成果を上げるための手段)	人	目標値	8	18	18		
			実績値	8	18			
			達成率	100%	100%			
	当該指標を選定した理由	開催回数を増やすことで、参加者の満足度が得られるため。コロナ禍の影響による臨時休館やイベント中止により、昨年度は当初計画どおりに開催できなかった。今年度は予定どおり開催できている。						
	目標値の設定根拠・算出方法	参加者延べ人数。令和3年度はコロナ禍により実施期間大幅減のため目標値を下げる。						

令和5年度 事務事業予算要求シート (2)

事務事業名	普及広報事業	事業番号	008-061
-------	--------	------	---------

Ⅲ. 令和5年度予算要求額

事業コスト		(単位：千円)									
13	財 源 内 訳	項目	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度				
			決算	決算	決算	予算	予算要求				
		事業費 (a)	1,699	929	3,873	3,964	4,592				
		国支出金									
		府支出金									
		市債									
		その他 (物品売払収入・徴収金収入)	180	33	2,310	2,450	2,300				
		受益者負担金(使用料、手数料等)	162			10	10				
		一般財源	1,357	896	1,563	1,504	2,282				
事業費の内訳		(単位：千円)									
14	事 業 費 内 訳	主な項目	年度		事業費	うち 一般財源	主な項目	年度		事業費	うち 一般財源
			R4	予算				R4	予算		
		報償費	R4	予算	76	76	パンフレット等作製・配布業務	R4	予算	420	420
			R5	予算	99	99		R5	予算	637	0
		旅費	R4	予算	50	50	冊子等作製業務	R4	予算	300	0
			R5	予算	83	83		R5	予算	300	0
		需用費	R4	予算	381	371	ミュージアムグッズ作製業務	R4	予算	2,000	0
			R5	予算	560	550		R5	予算	1,000	0
		広告料	R4	予算	500	500	ミュージアムショップリニューアル工事	R4	予算	0	0
			R5	予算	600	517		R5	予算	900	900
		その他役員費	R4	予算	87	87	各業務委託料	R4	予算	0	0
			R5	予算	133	133		R5	予算	280	0
債務負担行為		(単位：千円)									
15	期間	R ~ R		要求額							

Ⅳ. スケジュール

経過及び今後の展開	
16	R4まで 事業の企画と立案、実施
	R5 事業の企画と立案、実施
	R6以降 事業の企画と立案、実施

Ⅴ. 要求のポイント

17	要求のポイント 企画した各普及プログラムを、感染防止策をとったうえでコロナ禍以前までの規模や回数で実施できるように、内容を精査する。また、ミュージアムグッズも、外部と連携しながら調査・開発・製作を進めていく。
----	---

令和5年度 事務事業予算要求シート (1)

一般会計		要求区分	その他
事務事業名	博物館管理事業	事務事業分類	A 一般事務事業
担当部署名	文化観光局	事業番号	008-062
	局	博物館	部
		学芸課	課

I. 基本情報

事業の位置付け

1	堺市基本計画 2025	施策との関連	有・無	戦略	1.堺の特色ある歴史文化 ～Legacy～	施策	(3) 類稀な堺の歴史文化資源を活かした戦略的な観光誘客の推進	
		有	取組の方向性	①堺の歴史・文化資源を活用した滞在、消費拡大促進				
	寄与するKPI	有・無	指標名	大仙公園エリアへの来訪者数				
	有	現状値	29.4万人(2019年度)		目標値	60.0万人(2025年度)		
堺市SDGs 未来都市計画	施策との関連	有・無	ゴール	ゴール(8)働きがいも経済成長も		ターゲット	8.9	
		有	取組	茶の湯や地域の祭り、文化財などの歴史文化の保全・魅力発信				
	寄与するKPI	有・無	指標名	—				
	無	現状値	—		目標値	—		

2	関連計画	無
3	事業開始年度	昭和 55 年度
		終了(予定)年度
		令和 7 年度
4	実施根拠 (根拠法令、条例等)	博物館法、文化財保護法

事業の概要

5	事業の実施主体 (実施主体となる団体等)	出先機関
6	事業の対象 (対象とする人や物、対象数)	市民及び本市への来訪者
7	事業の目的 (事業実施によりめざす状態)	博物館(堺市茶室含む)及びみはら歴史博物館(指定管理)を安全で快適な施設として、市民や来館者を受け入れられるよう、施設の運営及び維持管理を適正に実施する。
8	事業内容 (目的を達成するための手段)	博物館の警備、清掃、機械運転、受付などの施設の運営に関する委託事務をはじめ、老朽化した施設・設備の保守点検及び修繕工事など、博物館の維持管理に必要な対応を適宜実施する。みはら歴史博物館については、指定管理者のモニタリング等を適正に行う。
	※スケジュール、実施方法・手段、事業規模・回数など	<p><スケジュール></p> <p>(4月中) 4月1日から履行する業務委託契約等を締結</p> <p>(随 時) 設備保守点検等その他の業務委託契約等を業務開始日までに締結</p> <p>(随 時) 業務履行確認、委託料等の支払い</p> <p>(随 時) 施設、設備の不具合に係る修繕工事</p> <p>(毎 月) 光熱水費、通信運搬費、リース料等の支払い</p> <p><令和3年度年間契約件数> 業務委託23件、修繕・工事34件、リース5件、保険2件</p>
9	主な支出先 (委託・補助金・負担金等)	委託業務契約等の受注者
10	公民連携・協働事業	

II. 事業の目標

事業の成果や活動実績の測定

	成果指標(目的の達成状況を測定)	単位	実績		実績見込み		目標	
			令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和7年度		
11	入館者数	人	目標値	100,000	100,000	115,000	150,000	
			実績値	74,292	100,000			
			達成率	74%	100%			
	当該指標を選定した理由	館蔵資料を適切に保存管理するとともに、来館者が当館で快適に過ごすことができる環境を整えることは、来館者へのサービスの向上、引いては、来館者増に寄与するため。						
	目標値の設定根拠・算出方法	博物館への入館者数(無料入館・茶室利用者数含む)。令和2年度以降はコロナ禍により目標値を下げる						
12	博物館の設備不良による休館日数	日	目標値	0	0	0		
			実績値	0	0			
			達成率	100%	100%			
	当該指標を選定した理由	入館者が安全で快適に過ごす環境を整えることは、施設・設備不良による休館が無いことが前提となるため。						
	目標値の設定根拠・算出方法	博物館の設備不良による休館日数						

令和5年度 事務事業予算要求シート (2)

事務事業名	博物館管理事業	事業番号	008-062
-------	---------	------	---------

Ⅲ. 令和5年度予算要求額

事業コスト		(単位：千円)									
13	財 源 内 訳	項目	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度				
			決算	決算	決算	予算	予算要求				
		事業費 (a)	113,103	113,720	178,953	244,443	252,811				
		国支出金									
		府支出金									
		市債	0	0	0	35,200	36,300				
		その他 (基金繰入金・物品売払収入)	10,346	352	12,613	115,213	16,552				
		受益者負担金(使用料、手数料等)	3,708	5,983	18,578	22,693	22,137				
		一般財源	99,049	107,385	147,762	71,337	177,822				
事業費の内訳		(単位：千円)									
14	事業 費 内 訳	主な項目	年度	事業費	うち 一般財源	主な項目	年度	事業費	うち 一般財源		
		会計年度任用職員報酬等	R4	予算	29,924	29,924	みはら歴史博物館指定管理料	R4	予算	40,690	40,111
			R5	予算	29,454	29,454		R5	予算	41,108	40,496
		施設保守点検等委託料等	R4	予算	65,655	0	その他備品購入費	R4	予算	1,600	1,302
			R5	予算	74,143	66,067		R5	予算	0	0
		施設・物品等修繕料、予防保全 用施設老朽化改修工事	R4	予算	14,000	0	国際文化観光基金積立金	R4	予算	5,316	0
			R5	予算	14,100	400		R5	予算	4,408	0
		冷暖房設備更新工事、屋根改修 工事設計業務等	R4	予算	47,654	0	キャッシュレス決済	R4	予算	0	0
			R5	予算	47,970	11,370		R5	予算	963	963
		電気、水道、ガス使用料	R4	予算	35,436	0	その他 (LEDリース料、負担金、 役務費、委員報酬等)	R4	予算	4,168	0
			R5	予算	36,324	24,731		R5	予算	4,341	4,341
債務負担行為		(単位：千円)									
15	期間	R ~ R		要求額							

Ⅳ. スケジュール

経過及び今後の展開		
16	R4まで R5 R6以降	施設の管理運営業務、老朽化施設・設備の更新 (事務所棟空気調和設備改修工事、中庭側展示室平屋根改修工事設計業務、展示棟と収蔵庫の照明設備LED化更新工事)、みはら歴史博物館の指定管理業務
		施設の管理運営業務、老朽化施設・設備の更新 (中庭側展示室平屋根改修工事、展示棟・収蔵庫空気調和設備改修工事設計業務、展示棟と収蔵庫の照明設備LED化更新工事)、みはら歴史博物館の指定管理業務
		施設の管理運営業務、老朽化施設・設備の更新 (展示棟・収蔵庫空気調和設備改修工事、展示棟と収蔵庫の照明設備LED化更新工事)、みはら歴史博物館の指定管理業務

Ⅴ. 要求のポイント

17	要求のポイント	開館から40年以上が経過し、施設・設備とも老朽化が顕著であるため、計画的に改修・更新工事を進めていく必要がある。 令和5年度は、雨漏りが発生している中庭側展示室平屋根改修工事、蛍光灯が製造中止になり間もなく取替ができなくなる展示室と収蔵庫の照明設備LED化更新工事、老朽化と損傷が進んでいる収蔵庫・展示棟の空気調和設備改修工事の設計業務等に係る予算を計上した。
----	---------	---

令和5年度 事務事業予算要求シート (1)

一般会計		要求区分	その他
事務事業名	展示事業	事務事業分類	A 一般事務事業
担当部署名	文化観光 局 博物館 部	事業番号	008-063
			学芸 課

I. 基本情報

事業の位置付け

1	堺市基本計画 2025	施策との関連	有・無	戦略	1.堺の特色ある歴史文化 ～Legacy～	施策	(3) 類稀な堺の歴史文化資源を活かした戦略的な観光誘客の推進	
		寄与するKPI	有	取組の方向性	①堺の歴史・文化資源を活用した滞在、消費拡大促進			
	堺市SDGs 未来都市計画	施策との関連	有・無	目標	大仙公園エリアへの来訪者数			
		寄与するKPI	有	現状値	29.4万人(2019年度)	目標値	60.0万人(2025年度)	
		施策との関連	有	ゴール	ゴール(8)働きがいも経済成長も	ターゲット	8.9	
		取組	茶の湯や地域の祭り、文化財などの歴史文化の保全・魅力発信					
		指標名	—					
		現状値	—		目標値	—		

2	関連計画						
3	事業開始年度	昭和 55 年度	終了(予定)年度	令和 7 年度			
4	実施根拠 (根拠法令、条例等)	博物館法・文化財保護法					

事業の概要

5	事業の実施主体 (実施主体となる団体等)	出先機関					
6	事業の対象 (対象とする人や物、対象数)	市民及び本市への来訪者					
7	事業の目的 (事業実施によりめざす状態)	常設展示による堺の通史や多様なテーマによる特別展・企画展等を通して、市民及び来訪者に堺市の歴史文化を紹介し、都市魅力の創出を図る。また、魅力的な特別展等を開催することで堺への集客促進や来館者増に寄与することを目的とする。					
8	事業内容 (目的を達成するための手段) ※スケジュール、実施方法・手段、事業規模・回数など ※国・府の基準より上回って実施した内容を具体的に記載	博物館の基本展示である常設展示のほか、テーマをしばり深く掘り下げた内容を紹介する特別展・企画展等を年間に5回程度開催する。 また、これらの展覧会に付随する図録の作成や講演会、ワークショップなどの関連事業も併せて実施する。					
9	主な支出先 (委託・補助金・負担金等)	委託業務の受注者					
10	公民連携・協働事業						

II. 事業の目標

事業の成果や活動実績の測定

	成果指標(目的の達成状況を測定)	単位	実績		実績見込み		目標	
			令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和7年度		
11	開館1日あたりの観覧者数	人	目標値	200	300	400	400	
			実績値	162	182			
			達成率	81%	61%			
	当該指標を選定した理由	開館日の増減で左右されない数値であるため。						
	目標値の設定根拠・算出方法	展示観覧者総数／開館日						
12	さかい利晶の杜の開館1日あたりの観覧者数	人	実績	令和3年度	実績見込み	令和4年度	目標	令和5年度
			目標値	100	250	300		
			実績値	66	184			
	達成率	66%	74%					
	当該指標を選定した理由	開館日の増減で左右されない数値であるため。						
	目標値の設定根拠・算出方法	展示観覧者総数／開館日						

令和5年度 事務事業予算要求シート (2)

事務事業名	展示事業	事業番号	008-063
-------	------	------	---------

Ⅲ. 令和5年度予算要求額

事業コスト		(単位：千円)									
13	財 源 内 訳	項目	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度				
			決算	決算	決算	予算	予算要求				
		事業費 (a)	7,403	6,255	13,837	18,640	22,235				
		国支出金				2,850	6,746				
		府支出金				0					
		市債				0					
		その他 (物品売払収入・助成給付金等)	1,900	618		4,640	2,281				
		受益者負担金(使用料、手数料等)	3,170	804	1,337	5,188	6,500				
		一般財源	2,333	4,833	12,500	5,962	6,708				
事業費の内訳		(単位：千円)									
14	事 業 費 内 訳	主な項目	年度	事業費	うち 一般財源	主な項目	年度	事業費	うち 一般財源		
			R4	予算				R4	予算		
		謝礼金	R4	予算	1,221	1,221	展覧会運搬展示業務	R4	予算	5,370	4,925
			R5	予算	2,047	1,357		R5	予算	4,866	0
		旅費	R4	予算	717	717	広報資料製作業務	R4	予算	1,660	1,660
			R5	予算	933	623		R5	予算	1,500	0
		需用費	R4	予算	912	912	図録製作業務	R4	予算	3,190	2,745
			R5	予算	849	849		R5	予算	4,140	819
		役務費	R4	予算	200	200	各業務委託料	R4	予算	1,000	1,000
			R5	予算	200	200		R5	予算	1,150	500
		会場設営業務	R4	予算	4,070	3,625	その他 (使用料及び賃借料、負担金)	R4	予算	300	300
			R5	予算	4,190	0		R5	予算	2,360	2,360
債務負担行為		(単位：千円)									
15	期間	R ~ R		要求額							

Ⅳ. スケジュール

経過及び今後の展開		
16	R4まで	資料調査と企画立案と展覧会の実施
	R5	資料調査と企画立案と展覧会の実施
	R6以降	資料調査と企画立案と展覧会の実施

Ⅴ. 要求のポイント

17	要求のポイント	サンフランシスコ・アジア美術館所蔵と当館所蔵の住吉祭礼図の比較を中心に、堺の町や祭礼のようす、祭礼を描く意味などを紹介する特別展や、美原区の遺跡を紹介する企画展、河口慧海の新資料を紹介する企画展、親子で楽しむ美術展等を開催するための予算を補助金等を活用して要求する。 また、さかい利晶の杜では、与謝野晶子の佐渡島での活動を紹介する企画展を開催する。
----	---------	---

令和5年度 事務事業予算要求シート (1)

一般会計		要求区分	その他
事務事業名	国際機関との連携事業	事務事業分類	A 一般事務事業
担当部署名	文化観光 局 博物館 部	事業番号	008-065
			学芸 課

I. 基本情報

事業の位置付け							
1	堺市基本計画 2025	施策との関連	有・無	戦略	1.堺の特色ある歴史文化 ～Legacy～	施策	(3) 類稀な堺の歴史文化資源を活かした戦略的な観光誘客の推進
		寄与するKPI	有	取組の方向性	①堺の歴史・文化資源を活用した滞在、消費拡大促進		
	堺市SDGs 未来都市計画	施策との関連	有・無	指標名	大仙公園エリアへの来訪者数		
		寄与するKPI	有	現状値	29.4万人(2019年度)	目標値	60.0万人(2025年度)
		施策との関連	有	ゴール	ゴール(8)働きがいも経済成長も	ターゲット	8.9
		寄与するKPI	有	取組	茶の湯や地域の祭り、文化財などの歴史文化の保全・魅力発信		
		寄与するKPI	無	現状値	—	目標値	—
2	関連計画	特になし					
3	事業開始年度	平成 23 年度		終了(予定)年度	令和 7 年度		
4	実施根拠 (根拠法令、条例等)	特になし					
事業の概要							
5	事業の実施主体 (実施主体となる団体等)	出先機関					
6	事業の対象 (対象とする人や物、対象数)	市民、博物館入館者、無形文化遺産に関心のある方					
7	事業の目的 (事業実施によりめざす状態)	アジア太平洋無形文化遺産研究センターとの連携事業を通じ、多文化共生へのまちづくりに資するとともに、歴史的につながるの深いアジアをはじめとする国々との文化交流を促進し、地域の活性化に繋げていく。					
8	事業内容 (目的を達成するための手段) ※スケジュール、実施方法・手段、事業規模・回数など ※国・府の基準より上回って実施した内容を具体的に記載	アジア太平洋無形文化遺産研究センターや国立民族学博物館などの研究機関と連携し、無形文化遺産理解セミナー、企画展示、ワークショップ、シンポジウムなどを実施する。また、ユネスコ、日本の無形文化遺産に関する取組みや本市の事業を紹介するパネル、リーフレットの作成を行う。					
9	主な支出先 (委託・補助金・負担金等)	委託事務の受注者					
10	公民連携・協働事業						

II. 事業の目標

事業の成果や活動実績の測定							
11	成果指標(目的の達成状況を測定)	単位		実績 令和3年度	実績見込み 令和4年度	目標 令和5年度	目標 終了(予定)年度 令和7年度
	無形文化遺産理解セミナーの参加者数	人	目標値	90	90	90	300
			実績値	85	127		
			達成率	94%	141%		
	当該指標を選定した理由	募集予定人数を目標値とした。令和3年度は新型コロナウイルス感染症の対策で募集人員を大幅に削減。					
	目標値の設定根拠・算出方法	参加者実数					
12	活動指標(成果を上げるための手段)	単位		実績 令和3年度	実績見込み 令和4年度	目標 令和5年度	
	シンポジウムの参加者数	人	目標値	150	0	0	
			実績値	73	0		
			達成率	49%	#DIV/0!		
	当該指標を選定した理由	令和3年度は堺市内の無形文化財をテーマにシンポジウムを開催した。令和4・5年度は予定がないが、今後も単発的に開催する予定である。					
	目標値の設定根拠・算出方法	参加者実数					

令和5年度 事務事業予算要求シート (2)

事務事業名	国際機関との連携事業	事業番号	008-065
-------	------------	------	---------

Ⅲ. 令和5年度予算要求額

事業コスト		(単位：千円)									
13	財 源 内 訳	項目	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度				
			決算	決算	決算	予算	予算要求				
		事業費 (a)	3,416	1,397	1,829	1,902	2,070				
		国支出金									
		府支出金									
		市債									
		その他 ()									
		受益者負担金(使用料、手数料等)									
		一般財源	3,416	1,397	1,829	1,902	2,070				
事業費の内訳		(単位：千円)									
14	事 業 費 内 訳	主な項目	年度	事業費	うち 一般財源	主な項目	年度	事業費	うち 一般財源		
			R4	予算			R4	予算			
		謝礼金	R4	予算	200	200	通信運搬費	R4	予算	81	81
			R5	予算	230	230		R5	予算	81	81
		費用弁償	R4	予算	104	104	筆耕翻訳料等	R4	予算	78	78
			R5	予算	104	104		R5	予算	81	81
		普通旅費	R4	予算	79	79	イベント企画運営業務	R4	予算	700	700
			R5	予算	79	79		R5	予算	800	800
		消耗品費	R4	予算	300	300	有料道路交通料	R4	予算	8	8
			R5	予算	300	300		R5	予算	8	8
		印刷製本費等	R4	予算	352	352	その他使用料及び賃借料	R4	予算	0	0
			R5	予算	387	387		R5	予算	0	0
債務負担行為		(単位：千円)									
15	期間	R	～	R	要求額						

Ⅳ. スケジュール

経過及び今後の展開		
16	R4まで R5 R6以降	国立文化財機構 (IRCI) と連携し、文化庁、国立民族学博物館等と普及事業を実施

Ⅴ. 要求のポイント

17	要求のポイント	無形文化遺産の保護・継承に関する普及啓発事業に係るセミナーや展示を実施する予算を計上した。
----	---------	---